京城日報 朝刊
發行所 京城府中區太平通一丁目三十一番地 合資會社京城日報社
編輯兼發行人 高宮太平　印刷人 [illegible]

北尾正幸著
土に塗れて（農聖石川理紀之助の生涯）
B6判 二二〇頁 價一・三〇
[illegible]
東京・小石川區水道端 創造社 振替東京七三六八

企畫院 商工省 廢止 軍需省を設置

軍需生産に全國力 統一的に推行確保 十一月一日開廳を目途

【東京電話】民間の待望久しく軍官側においても眞劍な檢討の對象となつてゐた軍需省が愈々實現することゝなつた、機烈悽愴な戰局の現狀がその根本的促進力となつたことはいふまでもないが、政府の劃期的大英斷は各方面に異常の好感をもつて迎へられ、その精神的ならびに實踐的效果は實に至大なるものと見られてゐる、從來生産行政の大部分は商工省所管となつてをりながら支那事變の勃發とゝもに軍需生産に關する限り一切陸海軍の掌握するところとなり、さらに大東亞戰爭への發展にともなひ軍需生産の範圍は飛躍的に擴大され資材、規格その他の生産行政が二元的にも三元的にも分課を重ねる一方、これらの全般的な物動計畫、生産擴充計畫が企畫院の管下にあることはさらにこれを複雜化せしめるに至つた、かくて生産行政の一元化に對する要望はまづ民間側から熾烈なる聲となり、日本經濟聯盟會その他有力民間團體の如き屡々これが實現方に關する建議を行つたが、政府は從來の行き懸りもありこれを踏切るだけの勇斷に乏しかつた

しかるに現實の事態は到底かゝる生産行政の分裂を許さず造船、工作機械などの發註一元化にその進むべき方向への強力な態度を示して來た時、愈々政府は各般の情勢と睨み合せて今次の大英斷となつたのである、すでに敵米國では戰時生産局の設置、獨英ソ聯などにおいてもそれぞれ一元的な生産機構を確立してゐる、今次軍需省の實現は敵國を壓倒する生産戰を戰ひ拔く強力機構となるは疑ひなく、これによつて五大重點産業特に航空機、船舶、工作機械など飛躍的生産增强が完遂されるものと期待されてゐるが、民間側も政府の異常なる決意と勇斷に双手を擧げて贊意を表し文字通り獻身的協力を固く誓つてゐる

情報局發表（九月廿八日午後四時）軍需省設置に關する件

一、『現情勢下における國政運營要綱』にもとづき國力をあげて軍需生産の急速增强をはかり、特に航空戰力の躍進的擴充をはかるため軍需生産を計畫的、かつ統一的に推行確保する目的をもつて軍需省を設置す、右にともなひ企畫院および商工省はこれを廢止す

二、重要軍需の生産管理の徹底的簡易化、軍官發註の一元化を期するため陸海軍の主要軍需生産管理に關する業務中必要なるものはこれを軍需省に移管す

三、軍需省の設置にともなひ國家總動員に關する事項、軍需生産に關する事項、その他企畫院および商工省所管事項の大部はこれを軍需省に移管す、軍需生産に關する事項中他省の所管に屬するもののうち必要なるものは軍需省に移管す

四、企畫院の廢止にともなひ物心兩方面における國政の綜合調整に關する事項は内閣において簡素強力にこれを行ふものとす

五、商工省の業務中、軍需生産に關係薄き事項の處置は別途これを定む

六、所要の陸海軍現役武官（文官を含む）をして軍需省の職員たらしむるの途を講ず

七、軍需省の機構の案畫に當りては極力簡素ならしむるを本旨とす

八、軍需省は十一月一日開廳を目途とし關係廳において至急準備を進めるものとす

東條首相參内

【東京電話】東條首相は廿八日午後四時參内 天皇陛下に拜謁仰付けられ一般政務につき委曲奏上、種々御下問に奉答して御前を退下した

統帥と政務、緊密化 東條内閣の一大英斷

【東京電話】重要軍需物資の生産増強の革新はこれまで多元的におかれてゐた生産行政を一元化し計畫的かつ統一的にこれを遂行確保するにある、今回東條内閣の英斷により軍需省の設置が決定を見たことはわが國生産行政の歴史的前進としてその意義まことに大なるものあり、軍需生産の躍進的増産は早くも約束されるに至つた、新設の軍需省は

一、國家總動員に關する事項
一、軍需生産に關する事項
一、その他企畫院および商工省所管事項の大部
一、陸海軍の主要軍需生産管理に關する業務中必要なるもの

を中心に軍需生産に關する事項中他省の所管に屬するもののうち必要なるものも軍需省に移管されることになつてをり、かくて新設の軍需省は名實ともに一元的生産行政の中央官廳となつたのである、殊に重要軍需の生産管理の徹底的簡易化、軍官發註の一元化を確立するために陸海軍より必要なる業務を軍需省に移管することを決定したのは東條内閣の一大英斷であり、國内態勢強化方策の一項に『重要生産に對する軍官發註の統一をはかる』とあるものを速かに實行に移したのみならず、廿一日の閣議で決定を見た『現情勢下における國政運營要綱』に即して統帥と政務の緊密化の實を擧げたものとして極めて注目される

國内態勢强化へ 半島は一歩先んず 總督、總監、覺悟を明示

定例局長會議

總督府定例局長會議は廿八日午前九時半より正午まで第三會議室で開催、各局長より所管事項の報告があつたが席上小磯總督は先きの閣議で決定せる國内態勢強化に關して發言し

一、行政運營の決勝化
二、國民總動員體制の強化
三、國内防衛體制の徹底的強化

についてそれぞれの關係局長に詳細なる指示を行ひ、次いで田中政務總監より國内態勢強化は總督指示を確守してゐたら内地より一歩先きに實現出來たであらうことを指摘し官廳の執務方式、國内防衛體制の確立に就ても強固なる機構を編成すべきことを左の如く發言した

總督指示内容

去る八月十日の定例局長會議において世界戰況の推移及び大東亞戰爭の現段階に就て説明し併せて朝鮮半島在住者吾人の覺悟に就ては意欲及び氣魄を決戰態勢に切替へ一意生産戰力の増强に邁進し大東亞戰爭の決勝に努力するの必要を開示せしが、今回内閣において國政運營大綱を定め、そのうち國内態勢の强化に關し鮮明せられたる强化の目標及び實行策は正に吾人の覺悟を遂行すべき具體的方法を明示せられたるものと言ふべく吾人は謹嚴誠實にして細心周到なる熱意を以て現實に吻合せる施策を電光石火的措置により遂行し朝鮮總督府は他の凡ての行政部門に魁けして國内態勢の强化を實現し以て大東亞戰爭決勝に必須なる朝鮮の人的及び物的條件の最高度の能率を發揮せしむることを企圖す

總監發言要旨

國内態勢强化の施策に就ては總督の着眼により常々指示お指圖のありたる事柄のみにして、總督のお指圖による施策措置が出揃つて强力に實行されてゐたならば内地に對して朝鮮は着々實行中であるといふ風に、一足先に國内態勢强化が實現出來た筈のものであつたが今日顧みて本府の施策の緩慢且つ不充分なるもののあるを認め、依つて中央政府の方針を總督のお言葉通り謙虚な氣持で受け容れ、斷固として敏速簡易に實行に移したいと考へる、役所の内部に於いて各局課の合議、相談によつて事務の進捗ありとすれば、これを簡明直截なる事務法式に變更する等、行政運營の決戰化を圖りたい、又國内防衛體制の確立に就ても根本的にして鞏固なる機關を編成する意圖なり

各局長報告事項

鹽田農林局長　内地、朝鮮、滿洲北支、臺灣の農産食糧の作況及び京城府内の蔬菜自給對策及び秋播麥用肥料の輸送狀況、松炭油の精製分解によつて高級潤滑油、乳化油が採れることを報告
大野學務局長　内地に於ける學制改革大綱の内容説明
白石遞信局長　松炭油の使用研究の進捗狀況
兵頭企畫室長　地方廳をして主要産業に積極的に協力せしむる案を研究中である
筒井人事課長　本年度の高文受驗者採用は鮮内學校卒業の内地人七名、本年合格の半島人廿七名中十二名は内地官廳に採用され四名は在學生で殘る廿一名中より十九名採用した
山田鑛道局長　京畿道内の增産狀況視察報告
上瀧殖産局長　石油專賣制度施行後の財政狀態、下半期石炭需給計畫の説明

第八十三臨時議會召集 十月廿五日から三日間

情報局發表（九月廿八日午後五時）政府は本日の閣議において臨時議會召集を奏請することに決定した、召集日は十月二十五日、會期は三日間である、召集の目的は現情勢下における國政運營に伴ふ法律案および豫算案などを提出し議會を通じて政府の戰爭完遂に對する牢固たる決意を中外に表明するとともに國民の結束をいよ／＼强化せんとするにある、なほ提出見込のものは左の通りである（一）豫算案（二）法律案（イ）豫算簡易化に關する件（ロ）司法の簡素化に關する件（ハ）軍需會社に關する件（ニ）防空强化に關する件（ホ）應召議員の職務繼續に關する件（ヘ）兵役法改正に關する件

事變以來六回目

【東京電話】米英の反攻漸く熾烈を極め戰局愈々重大を告げつゝある折柄第八十三臨時議會は來る十月廿五日より三日間東京に召集されることに決定したが、元來臨時議會は眞に緊急の必要ある時に召集される議會で普通會期は二日乃至一週間位で、その都度決定されるのである、臨時議會が初めて召集されたのは明治廿七年十月廿二日日清戰爭戰費支出のため廣島に開かれた第七議會が初めで今回は第十八回目である、又支那事變勃發の昭和十二年以來これで六回目の臨時議會となつてゐる

すなはち昭和十二年九月四日に開かれた第七十二議會は支那事變戰費支出のため、同十六年十一月十六日に開かれた第七十七議會は大東亞戰爭直前の國際情勢に對處する臨時軍事費追加支出のためそれぞれ會期五日をもつて開かれ、第三回目は第七十八議會で同十六年十二月廿一日に大東亞戰爭開始にともなふ臨時軍事費追加支出のため、第四回目は第八十議會で昨年五月廿七日大東亞戰爭下計畫造船の實施確保を圖る經費支出のため開かれてをり、會期はそれ／＼二日であつた、第五回目は本年六月十六日に開催三日をもつて開かれた第八十二議會で、この時は行政整備斷行に伴ふ法律及び豫算を通過せしめてゐる

以上の如く臨時議會はいづれも軍事費或は緊急を要するものであつたが、つ他面一層國内態勢を強化しつゝ戰爭完勝に邁進しつゝあるが今般國政全般に亘る劃期的國内決戰態勢强化方策を樹立決定するに至つたのでこれに伴ふ豫算及び法律案の審議を求めるため特に臨時議會の召集を決意するに至つたものである、時局は極めて重大であり一億總蹶起の秋、議會もまた戰力增强國民士氣の昂揚に邁進せねばならぬ

不退轉の決意 貴院、決戰議會へ全力

【東京電話】貴族院では今回の召集さるべき第八十三臨時帝國議會の使命が米英擊滅の國内決戰態勢强化確立に緊急を要すべき重要施策の樹立と政府決意の内外に對する率直なる宣明に伴ひ、議會を通じて示さるべき擧國總進軍の牢固なる熱意昂揚にあるに鑑み、全員この不退轉の決意に應へて極めて嚴肅裡に終始すべきことを期してゐる

翼政全面協力 津雲情報宣傳部座長談

【東京電話】第八十三臨時議會の召集決定發表に對し翼政會では廿八日午後五時情報宣傳部座長津雲國利總務の名をもつて左の如く所信を發表、政府に全面的に協力して確乎不拔の國内態勢强化、一億國民磐石の團結を議會を通じて强力に推進すべき決意を次の如く闡明した

この慘憺苛烈な決戰下において之に對應する劃期的な國内態制强化が斷行せられねばならぬことは當然過ぎるほど當然のことであつて、これに對する一億國民の決意と覺悟とはすでに定つてゐたのである、われら翼政所屬の貴衆兩院議員はこの國民の決意と覺悟を代表して議會に臨む積りである、しかしながらこの國内態勢强化の問題が單なる空念佛であつてはならぬことはいふまでもなく、この方策を實踐するに當つては政府は宜敷く嚴肅なる國家要請に基きあらゆる障碍を突破し、少しも躊躇するところなく大膽に率直にこれを斷行することが絶對必要である、今日政府のこの方策發表に心から滿足した一億國民はさらに政府が速かに徹底的にこれを實踐するやう熱望してゐる

九地方長官會議

情報局發表（九月廿八日）本月の地方行政協議會長會議は本日午後一時より内閣總理大臣官邸において東條内閣總理大臣、各大臣および内閣書記官長、法制局長官、情報局總裁列席の下に開催され、まづ内閣總理大臣より先般閣議において決定したる『現情勢下における國政運營要綱』を詳細説明し次いで各大臣より關係する措置に關し挨拶あり、その後農林大臣より米穀供出を中心とし食糧問題に關し説明あり、續いて各地方行政協議會長より狀況報告および意見の開陳あり隔意なき懇談を遂げ午後六時卅分散會せり

ノーマン、ソ聯行きを否定

【ブエノスアイレス廿七日同盟】ワシントン來電＝アルゼンチン駐在米國大使ノーマン・アーマーはワシントンに歸還して米國のアルゼンチン政策につき關係各方面と協議してゐたが廿七日記者團との會見において彼が特別の使命を帶びてソ聯に赴くといふ風説を否定して余の使命はアルゼンチン以外にないと述べた

フ黨共和政府承認 きのふ滿洲國も發表

【新京電話】滿洲國政府はバドリオ政權の背信以來イタリヤの動向を注視、ムツソリーニ統帥の新政府組織に期待を寄せてゐたが、廿七日日本政府を通じてファシスト共和政府の成立ならびにこれが承認方懇請の通告に接したので廿八日午前十時より臨時國務院會議を開催、新政府承認を決定、參議府會議の諮詢通過を見たので上奏御裁可を經てドイツ政府を通じ直ちにムツソリーニ首相兼外相宛この旨通告、同日弘報處より發表された

弘報處發表（廿八日）九月廿八日帝國政府は伊太利國ファシスト共和政府を承認し、この旨獨逸國政府を通じムツソリーニファシスト政府首相兼外相に通告せり

官廳地方疎開實施へ 實行本部内閣に設置

【東京電話】政府は國内態勢强化方策において國内防衛體制の强化を決定したが、官廳においては率先して地方疎開を行ふこととなり廿八日の定例閣議において官廳の地方疎開に關する件を附議、星野書記官長より方針を説明、國内態勢强化策の第一着手としてこれを決定、閣議散會後直ちに情報局より左の如く發表された、しかして官廳疎開の實施のため總理大臣管理の下に内閣書記官長以下をもつて構成する實行本部を組織し順序よく準備を進めることとなつた

情報局發表（九月廿八日午後零時四十五分）本日の閣議において官廳の地方疎開に關する方針につき左の通り決定せり◇一、疎開すべき官廳は閣議において決定すること◇一、疎開に當り注意すべき事項左の如し（一）疎開する官廳は特に人員を減少すること（二）疎開する官廳においては特に保管物件を整理減少すること（三）出來得る限り移轉先の人を採用すること（四）移轉先においては官廳は必らず現存建物を利用すること（五）疎開實施のため建物の新築は極力これを避くること◇一、疎開實施のため内閣總理大臣の管理の下に左記のものをもつて實行本部を組織し準備を整へしめ出來得る限り速かに且强力に實施すること（イ）内閣書記官長、企畫院次長、企畫院第一部長、内務省地方局長、大藏省主計局長、鐵道省業務局長、内閣官房總務課長

新四軍を續攻 武漢周邊肅清

【漢口廿七日同盟】武漢周邊の殘存敵匪は秋と共に漸く活潑を加へてゐるが、今週中における主なる戰果次の通り

陽新方面　當方面のわが部隊は張家鐵（陽新北方百キロ）附近に蠢動する新四軍に對し十五日夜奇襲行動を開始、十八日朝鐵鐵山（張家鐵東北方七キロ）附近において敵一千を捕捉これに猛攻を加へて北方に潰走せしめた、遺棄死體七十五

鄂城方面　路口（鄂城西方八キロ）方面の敵別動軍約七千に對し廿日早朝奇襲を敢行した、わが精鋭部隊は敵を路口南方の白家山、西畈子方面に驅逐した、遺棄死體三十

通海口方面　新四軍の第五師系統は最近全く支離滅裂の狀態を呈してゐるが、九月十五日通海口（沔陽西十キロ）方面のわが軍に對し新四軍の遊擊支隊將校四、下士官、兵四十七が投降した

舊口鎭方面　舊口鎭（沙洋鎭北方廿キロ）に蠢動してゐた遊擊匪團周隊長以下五百九十二名は十日同方面のわが部隊に歸順した

藤原査察使大阪着

【大阪電話】愛知縣の査察を終へた藤原行政査察使一行は廿八日午後三時半名古屋驛發關西急行にて同夜來阪した

ポ港を强襲 獨空軍活躍

【ベルリン廿七日同盟】ドイツ軍爆擊機隊は廿六日夜二回にわたつてエーゲ海ラーロス島のポルトコロ港を强襲、同島に基地を建設しようとする英軍の企圖を妨害した、右攻擊においてドイツ空軍は英驅逐艦一隻に直擊彈數發を與へて大破行動不能に陷らしめ、さらに一隻の驅逐艦の中央部に直擊彈を與へて大爆發を生ぜしめ、かつ九千トン級貨物船一隻を完全に炎上させた、第二回目の攻擊部隊は右貨物船が沈沒に瀕してゐるのを目擊、更に若干の命中彈を與へて沈沒を確實にした

短期反攻强調 米國陸軍省特別會議

【ブエノスアイレス廿七日同盟】ワシントン來電＝米國陸軍省は廿七日國内戰爭指導者の特別會議を招集、參謀總長マーシャル以下陸軍首腦から最近の戰局に關し秘密の情報が説明された、會議終了後次の三名の報告要旨が次の如く發表された

陸軍次官パタソン　今後一年こそが結局の米國歴史最大の危期となろう、開戰以來米國が各種の困難を經驗したことは事實だが、しかし最大の困難は寧ろこれから現はれて來るのである、余は最近太平洋戰域の全線を視察したがマツカーサーに一番何が欲しいかと尋ねたら言下に飛行機だと答へた、われわれは出來るだけ多くの飛行機を前線に送らなければならぬ

陸軍參謀次長マツクナリー　ドイツは今やその飛行機生産において機關の切替へを行つてゐる模樣だがこれはドイツの作戰意向を物語るものであつてドイツはこれによつて戰局を有利に導かんとしてゐるのである、反樞軸軍としては一刻でも戰鬪の手を弛めてはならない、それこそ大厄災を招く原因となろう、反樞軸軍は今やイタリヤで約〇〇個師のドイツ軍の精鋭と相對峙してをり、アルプスの彼方には、さらに多くのドイツ軍が待機してゐることを忘れてはならぬ

陸軍情報部長ストロング　ドイツ軍は四年前に比して一向弱つてゐない、すなはちドイツ軍の兵力はポーランドに進擊した當時の三倍にも達してゐる、一方日本の資源も恐るべきものがあり軍隊および一般國民の士氣が微動だもしないのに加へて地理的に實に有利な戰略態勢をもつてゐる、日獨兩國が將來崩壞するなどといふことはほとんど考へられない

來襲機十一を屠る ブーゲンビル島に百三機を邀擊

【南太平洋〇〇基地廿八日同盟】ブーゲンビル島に對する敵の反擊は、連日熾烈を極め廿六日白晝またも二回に亘り同島東端の我が陣地に對し敵はコンソリデーテツドB24、ロッキードP38、グラマンTBF急降下爆擊機、ボートシコルスキーF4U戰鬪機など延べ百三機の戰爆連合で大擧來襲したが我が方はこれを同島上空に邀擊、猛烈な空中戰を交へると共に地上砲火をもつて應戰、敵十一機を擊墜した、我が方被害なし

陸鷲フインシハーヘン猛連爆

【南太平洋〇〇基地廿八日同盟】我が陸軍航空部隊は廿五日午後五時フインシハーヘン附近の敵砲兵陣地及び對空火砲陣地を爆擊し、これに大損害を與へた、更に廿六日午前四時四十分頃再びフインシハーヘン附近砲兵陣地及び敵の集結部隊を攻擊、火網をもつてこれを完全に捕捉し大損害を與へた、この日の砲兵陣地攻擊において、敵火砲一門が我が命中彈によつて空中高く飛散するのを認めた、兩日とも我が方は全機無事歸還した

ウエワクで二機擊墜

【南太平洋〇〇基地廿八日同盟】廿六日ウエワクに十五機來襲、我が航空部隊はこれを邀擊してその二機を擊墜、殘餘を潰走せしめた我が方の損害未歸還一機

社説 決戰臨時議會の召集

政府は二十八日の閣議に於いて十月二十五日より三日間臨時議會召集を奏請することに決定した。議會召集の目的は情報局發表にある如く『現情勢下に於ける國政運營に伴ふ法律案豫算案』の協贊を求めんとするにあるが、いふまでもなくその中心議題は廿一日發表せる決戰國政運營に關する大綱に基く諸施策にあり、特に決戰國内態勢の確立に關する行政運營の決戰化、國民動員の徹底、國内防衛態勢の强化の三點にその焦點があるのであつて、そこに召集臨時議會の注目さるべき特異性がある。卽ち既に提出見込の議案のみにても豫算案、法律案を初め豫算の簡素化、司法の簡素化、軍需會社、防空强化、兵役法改正に關する案件を數へ得るのであるが、これらは一つとして國内決戰態勢の確立に關せざるものなく、更に國内決戰態勢强化に關する具體案のうち法律、豫算を伴ふものの提出が豫想されるのである。

今や苛烈なる戰局は國内の凡ゆる態勢に對して急速且つ最高度の決戰的切替を要請してゐる。我國が直面する戰爭が正に國家盛衰の關頭に立つものであるとすれば、國内諸態勢の劃期的なる決戰卽應態勢への移行はまた當然なる歸趨といはねばならない。しかもかゝる決戰態勢の强化は一にかゝつて國民の物心兩面に於ける戰時切替へ如何にかかつてゐるのである。かゝる意味に於いて政府が未曾有の難局に直面して國民の熱意の下にこれを切拔けんとする眞劍なる態度が卽ち臨時議會の召集となつて現はれたとすれば、國民はまた政府のこの眞意を理解し、議會を通じて極力、協力の實をあぐべきであらう、なほ政府は議會を通じて政府の戰爭遂行に關する牢固たる決意を中外に表明するといふ、内外愈々多事多難なる秋その政府の決意こそ極めて重視さるべきであり、われらの期待また頗る大なるものがあるのである。

總督府辭令（廿七日）
遞信事務官 吉村有德、遞信局技師 島崎亮吉、專賣局事務官 正司高助、專賣局技師 岡崎俊三　依願免本官（各通）

消息
◇高濱保氏（朝鮮石炭專務理事）廿八日夜本鑛へ
◇宮原宏平氏（總督府國稅制度支部次長）廿八日夜興南へ

勤勞の後に！ 保健飲料
日東紅茶
發賣元 三井物産株式會社　製造元 三井農林株式會社

新青年 十月号 七十錢
百枚讀切冒險小説 黄虎 守友恒作
青い空（時代小説）山手樹一郎
志摩の海（現代小説）風間十郎
墮壕の花（戰陣小説）竹村猛兒
詰將棋新題
決戰態勢の軍人援護　軍事保護院總裁 本庄繁
訪ねて來た男　・東亞小説 立野信之
虛空の墳墓　・現代小説 角田喜久雄
鑛山の話 竹田敏彦
軍陣醫學 陸軍軍醫少佐 高月鐵男
動物アルセーヌ・ルパン 小栗虫太郎
海談 大下宇陀兒
再起十戰記 必勝の備へ 栗原大佐

貯蓄は銃後の彈丸なり
□布哇に、緬甸に、濠洲に、今や皇軍將兵は南北五千粁、東西一萬數千粁の陸、海、空に、破竹の進擊を續けてゐる。「兵隊さん有難う！」然し、銃後の進擊も前線に一歩も後れてはならない。
□近代戰は總力戰である。武力戰であるのみならず、經濟戰である。「一億一心、勤儉貯蓄！」以て戰費の財源たる公債の消化に充てねばならない。
「勤儉貯蓄」の四字を我々銃後一億が實行するか否かが經濟戰成否の分岐點である。
□貯蓄は銀行預金あり、郵便貯金あり、公債の購入固より結構である。然し長期に亘る、強制貯蓄の意味に於て、生命保險の加入こそは時局下の貯蓄として、極めて適當と云ふべきである。
□戰費が增大すれば貯蓄の目標も亦增大する。本年度の貯蓄目標は二百七十億圓と決定された。銃後國民は前線の兵隊さんに彈丸の心配をさせる樣な事があつては斷じてならない。
一億一心、前線將士の心を以て經濟戰に邁進すべきの秋である。
第一生命保險相互會社　東京都日比谷

海譚 十月号　科學と国防
座談會 再起御奉公の勇士を囲む
身體の不自由を克服傷痍軍人として立派に更生奮闘せる姿は一億國民奮起の糧！
決戰態勢と軍人援護……本庄繁
軍神・山崎中將を偲ぶ
木曾川悲歌……江川坦平
幻燈實物の作り方……高田二郎
二色口繪 潛水艦の防禦と攻擊
海軍戰記 機雷堰突破 小林三郎
現地小說 高原の勝鬪 秋永芳郎
現代小說 北海の蜻蛉 氏原大作
★生物科學戰の驚異 ★力と戰爭 ★空の漫畫 ★たんかいくらぶ
價二十八錢（送料一錢）東京都日本橋本町 振替東京二四〇番 博文館

東京文理大教授 文學博士 諸橋轍次著
大漢和辭典
決戰下日本が東亞に贈る不朽の大著
全十三卷 一萬五千頁　B五判・上製函入・各卷約千二百頁
親字數四萬九千字、康熙字典に比して一千字多く、語彙數五十二萬、佩文韻府より十萬語多い。古今の文獻を網羅して一字一句每に詳細なる出典・用例を明示し平明な解説を施す。專門、一般教養の人々の坐右に供すべき漢字文化の寶典。本辭典に對し岡部文部大臣閣下を始め日滿華各界の諸名士より激勵と讚辭とを仰ぐ。
限定出版 價各卷二十八圓
九月十日第一卷發行　申込金不要　內容見本進呈　新聞弘報第八號參照
東京都神田區錦町三丁目二十四番地 株式會社 大修館書店 振替東京四〇五〇四番

農林局に檢査課新設
食糧部官制決定
卅日、高等官以下大異動發令

食糧の國家管理體制に備へて總督府が全鮮十三道に新設すべき食糧部はこれに關する官制が廿八日の閣議で決定したので右官制が卅日附で公布されると同時に發足することゝなり、これに伴ふ人事異動も同日發令されることになつた、食糧部新設により穀物檢査所及び同支所、出張所は廢止となり、本府農林局に新に檢査課を設置する外、道食糧部はその下に農務、管理課を置き(畜産課のある道は三課)各道糧政課は廢止される、食糧部新設によつて道事務官十三、道技師七、道屬六十五、道技手八十六食糧檢査出張所技手一千十八名合計一千百八十九名が增員になるわけであるが、事實上增員となるのは本府に事務官一、技師二、屬五技手七の十六名で地方は事務官十三(食糧部長)屬四十二、技手八十一名で穀檢支所技師八名中一名が事務官となるので管理課長たる技師は一名減員となるわけである更に穀檢から食糧部官に振替る數は檢査所から本府へ技師四、屬四、理事官一、技手十八名でこれが檢査課を構成し、地方支所からは技師七、屬廿三、技手廿三名がそれ〲の食糧部管理課、食糧檢査出張所を構成するわけである

なほ食糧部新設と十月五日發足する豫定の朝鮮食糧營團入りをする勇退者等の異動範圍は高等官のみで約百五十名に上る見込みで新設部に關係ない異動と合すると百八十名に上る筈である

朝鮮食糧部 官制卅日公布

【東京電話】朝鮮における全鮮十三道に食糧部を新設することゝなり、これに伴ふ總督府地方官々制の改正も既に決定されてゐるが右は卅日公布實施を見る豫定である

新設朝鮮食糧營團 十月四日創立

【東京電話】朝鮮總督府では全鮮十三道に食糧部を新設し、卅日實施の豫定であるが、之と並行して朝鮮食糧管理令に基き朝鮮食糧營團が十月四日創立の豫定である、同營團には理事長、副理事長各一名、理事十五名以上、幹事二名以上が任命を見るはずである

業者別、下期石炭配給打合會 十月一日から

愈々本格的營業を開始する朝鮮石炭のプール平準制は今明日中に總督府の正式認可も得る段取になつてゐるので會社では營業開始に先だち廿七、八兩日朝鮮殖銀會館に販賣協會、實需者、有煙炭、無煙炭各生産業者別に下期石炭配給打合會を開催した

小倉亞經會長 五日空路入城

東亞經濟懇談會々長小倉正恒氏は北京で開かれた第三回東亞經濟北京懇談會に出席しての歸途、十月五日空路入城、直ちに朝鮮ホテルに入り少憩の後總督、總監、午後二時半朝鮮神宮參拜、次で總督府、海軍武官府、朝鮮軍司令部等を歷訪、夜六時半官邸における小磯總督招待の晩餐會に臨みホテルに宿泊、翌六日は午前十時から朝鮮ホテルで開催される同懇談會朝鮮委員會主催の朝鮮經濟懇談會に臨席、午後三時半朝鮮金融團等主催の懇談會に出席、七日は午前八時から同十一時まで朝鮮ホテルで開かれる在京支那人實業家懇談會に出席、午後六時官邸における板垣軍司令官招待の晩餐會に臨み、八日空路歸東する

輸送計畫策 陸運轉移を强化

【東京電話】第八回鐵道輸送中央協議會は第三回中期輸送計畫審議のため廿七日午後一時半より鐵道會館において八田鐵相司會のもとに開催、決戰下の輸送問題につき各委員より活潑なる意見の開陳があつたが、特に七、八の兩月に實施された「國運貨物輸送增强週間」に關し全國各地を視察挺身した林、藤江、鈴木三省委員の報告を中心にその成果を檢討した結果指摘された隘路打開のため鐵道輸送上に具體的措置を講ずるとゝもに緊急を要するものについては第三回中期輸送計畫決定方針中に取入れ左記の如き方針のもとに總計畫を强化することゝなつた

一、臨時陸運非常體制の趣旨にのつとりさらに石炭、製鐵關係物資などの陸運轉移を强化すること

二、主要食糧の需給事情にかんがみ早場米、甘藷、馬鈴薯の輸送を確保すること

三、食糧增産および企業整備に伴ふ關係物資ならびに企業整備の徹底せる産業の生産物資は計畫外のものといへどもこれが輸送確保に努むること

四、全面的に列車時刻改正を斷行し貨物輸送力の飛躍的增强をはかること

五、小運送の計整化を徹底促進するとゝもにその能力の整備擴充につき特段の措置を講ずること

六、四國、中國、山陰および九州地方における災害の復舊を一日も早からしむるためその復舊資材の輸送確保に努むること

七、如何なる非常事態にも對處し得るごとく輸送計畫の變更、緊急對策の樹立などにつき迅速適確を期すること

亞經懇談會 三部會で檢討

【北京廿八日發】東亞經濟懇談會主催第三回東亞經濟北京懇談會は昨廿七日より三日間北京中南海懷仁堂において開催、大東亞戰下益々緊要化する日滿華經濟合作の强化につき總ゆる部面から檢討を加へてゐるが今回の懇談會においては從來とは異つて鑛工業、農業、物資交流の三部會に分け夫々專門的立場より問題の檢討を行つてゐる

電解槽診斷 射場アルミ生産部次長來鮮

電解槽の不調から著しく增産に障碍を與へてゐる日鐵アルミ工場については總督府側に輕金屬統制會支部より同本部に對し技術員の來鮮を請うて徹底的診斷を實施することになつてゐたが、廿八日、統制會アルミ生産部次長射場、櫃三氏が來鮮、宮原同支部次長と共に同夜興南に向つた

約一氏は週間滯在、隘路發見に努めることになつてゐる

躍進、南方共榮圏の畜産業
生産量は戰前凌駕
敵が放棄の羊毛も成功

【昭南廿七日同盟】南方畜産業は占領以來の各軍政當局の復興措置施策の基礎の上に近時いよ〱本格的軌道に乘り有畜農業經營の飛躍的擴充計畫に現地皮革工業と相俟つて極めて急速なる躍進を遂げてゐる、即ち南方畜産業の現段階は牛(黃牛、水牛)馬、緬羊、豚などの現在數を確保し、特に

牛並に馬匹　頭數の漸增を圖る一方質的改良をも押し進めることにより、國家勞働力の實質的增强、肥料供給力の强力化並に食肉供給の圓滑化など廣汎多角的なる各種施策の綜合的實踐を急務としてゐる、かゝる要請に即應すべく南方軍政總監部は麾下のマライ、スマトラ、ジャワ、北ボルネオなど各軍政地域の畜産政策を

一、牛並に馬匹頭數を急速に增加するため品種改良方法として種牛、種牡馬の輸入並に淘汰、繁殖を行ふ

二、皮革工業の完全操業及び新規建設

三、畜産教育の普及並に研究所の整備

四、乳牛および山羊などの頭數確保等に集約し、既にそのうち大半は具體化してゐる

しかして

戰爭直前の　南方畜産の實態を黃牛及び水牛についてみれば、黃牛はジャワ三百五十五萬頭、スマトラ二十五萬頭、マライ三十二萬頭、北ボルネオ一萬三百頭、ビルマ五百二十萬頭で、水牛はジャワ二百萬頭、スマトラ三十六萬頭、マライ二十三萬頭、北ボルネオ五百頭、ビルマ百萬頭になつてをり、右の黃牛及び水牛の合計は千三百二萬八百頭であつた、乳牛はホルスタイン種を主としてジャワに二萬頭ありオランダは熱帶酪農業に成功してゐたが、これが消費は全く自家消費に充ててゐたものである

右の現有牛數の增殖方策はマライ及びビルマにおいては大體自然增加を待ち、ジャワ、スマトラ、北ボルネオにおいては積極的增殖を圖らんとするものである、從來久しきに亘り南方畜産の有力地帶はジャワ東部及び小スンダ列島とされ、この地帶にインドより家畜を輸入し品種改良を行ひ、これらの地方よりジャワ全島、スマトラ、ボルネオなどへこの種畜を移殖してゐた點は今日もなほ維持されてゐる

黃牛の主力　は蜀、蜀と、も南方において最優秀とされる印度牛を中心に、ジャワ牛、バリー牛、マズラ牛、アチエー牛などに改良し、ジャワ、スマトラなどの水田地帶では水牛の增殖を期してゐる、殊に黃牛に水牛の增殖が現下緊急を要する主要食糧の增産と並び行はれ、これを機として南方農耕法は高度なる有畜農業經營に育成され、更に重要輸送力としての戰爭遂行力としても多大の貢獻を致すものと期待される

以上に次いで重要問題たる皮革工業はもとより黃牛を主とし水牛皮をも原料とし今日活潑なる生産が行はれつゝある、ジャワにおいては〇〇、〇〇兩皮革會社の手で現地消費を完全に充足した上他地區への供給も行つてゐる

南方皮革　の交易擔當には〇〇が當りジャワ、スマトラ、ボルネオ、マライ、ビルマ各軍政地域には〇〇以下總計十三に達する皮革擔當業者が進出し、現地消費をはじめ軍需品に、對日獻送に重要なる機能を果しつゝあり、一方ボルネオ、スマトラ、マライには〇〇、ビルマでは〇〇皮革が生産力の飛躍的擴充を圖つてゐる

かくて今後南方畜産の使命完遂には科學的畜産知識の普及向上が絕對的要件となつて來るのであるが、この點でも戰前オランダが乙種學校としてジャワのガゴールに設立、毎年約廿人の獸醫を養成して來たガゴール

獸醫學校を　擴充、着々現地人の獸醫養成に效果を擧げ今日では〇〇名の生徒を收容し、軍政關係當局に邦人獸醫師の下に獸醫師、畜産技術者の養成に努力が傾注されてゐる、しかも今後畜産獸醫學校は南方軍政各中心地に設置されんとしてをり、有畜農業の擴充、皮革工業の增强と相俟つて三位一體の南方畜産態勢は益々强化されてゐる

なほ粉乳生産はジャワを生産基地として〇〇、〇〇の諒解により生産を開始し、南方全域の粉乳完全自給も目睫のことゝなつた、緬羊、山羊、豚等に關しても原住民の回教徒その他傳統的慣習による肉食用として充分に確保され、成績だつた羊毛種の改良も着手され、今日着々と成果を收めつゝある

油脂工場を調査
統制會本部二技師派遣

油脂統制會では在鮮會員工場の生産能力の實態調査をなすことゝなり、本部技術部より吉田技師と山口技手の兩氏が去る廿三日來鮮、上岡支部次長の案內で京城化學仁川工場をはじめ日窒興南、朝鮮油脂淸津工場、三井油脂三陟工場、朝鮮豐油、牛島石鹼の順に來月六日まで巡視中であるが右は朝鮮における油脂工業の整備への有力な資料ともなるべく頗る注目される

土曜日も平日通り執務
一日から全鮮各銀行一齊實施

全國金融統制會では政府の國內態勢强化に即應して十月一日から從來の土曜半休制を廢止して平日通りの營業を行ふことになつたので朝鮮金融團に於てもこれに呼應し十月二日から傘下各金融機關の土曜日半休を廢して平日通り午前九時から午後四時まで執務することに決定した

なほ朝鮮金融團では銀行營業時間の變更につき廿八日田中理事長談の形式で左の如く發表した

田中理事長談

過般朝鮮金融團に於きましては政府の決戰的國政運營大綱の發表に呼應し金融團としての決意とその施措の一端に就て公表致しましたとは御承知の通りであります、その後引續き政府において、國政運營大綱の實施につき着々その施策を進められてをりますが、全國金融統制會傘下の各金融機關としましても從來の土曜日の營業時間が午前九時から正午迄でありましたのを平日通り午前九時から午後四時迄に改めることにし、來る十月一日から實施することになりました、當朝鮮金融團に於てもまた右同樣の措置を決議致し主務當局に許可申請中のところ本日(九月廿八日)その許可を得ましたので十月二日から傘下各金融機關の土曜日半休を廢し、平日通り午前九時から午後四時まで執務することに致したのであります、これを要するに、今回の土曜日半休廢止によりまして金融團全員を擧げて總動員せられ戰鬪配置についた次第でありまして吾々は茲に重ねて完勝の一途に邁進せんことを固く誓ふ次第であります

航空機の超性能
軍事

航空機の物凄い發達は愈々成層圏飛行機の實現に向つて突進する、設計上の幾多の難問題も次々に克服され、乘員に及ぼす衞生上、心理上の諸問題もそれ〲研究を盡し完成の域に近づいて來てゐる、太平洋を一飛びに歐米國の都市ニューヨークの摩天樓を目茶苦茶に爆擊することも成層圏飛行機を以てすれば譯はない、速く、遠く、而も安全にといふ理想を滿足させるものが成層圏飛行機である、地上から普通一萬二千米以上の高さのところへ昇ればそこはもう成層圏である、こゝでは先づ氣象が常に靜穩である、快晴續きで溫度も變化なく一定して居り、雲は出ないし雨も雪も降らなければ雷も鳴らない、氣象上の變化は一切他界の事であつてこゝでは平氣である、それに空氣が稀薄だから空氣の抵抗力も少い、速くも、遠くへも飛べる譯である、その上に地上からは聽音機も役に立たないし、照空燈でも容易に見えない、又高射砲もこんな高いところまでは彈がとどかない、こんなに安全な飛行はない譯である

× ×

然し成層圏も都合のいゝことばかりではない、一方には色々な都合の惡いこともある、例へば空氣が稀薄なことは第一に發動機に對して工合が惡い、ガソリンを空氣の酸素で燃燒爆發させて馬力を出す發動機にとつて空氣が少いとはその儘だと馬力が落ちることになる、又乘員も空氣が薄く氣壓が低くなるのでその儘では窒息する、溫度も零下五十度—六十度ではなかなか大變である、從つてこれ等のことに對してはそれ〲適當な裝置をしてそれを防がねばならぬ譯である、例へば過給機、壓與器といふもので空氣を多量にとり入れてこれを壓縮し發動機に送つてやるとか、氣密室といつて外氣と絕ち切つた密閉した部屋を作り、乘員はこゝに於て空氣を補給し氣壓も或程度以下に下らないやうにする、更に爆擊したり戰鬪したりするとなればこの氣密室と外氣との連絡をどんな風にするか、こゝにもなかなか難しい問題がある譯である、然し之等のことも次々に工夫されて來たので實現は間近い、現に列强の新しい爆擊機は高々度飛行の性能をもつて居り、之等の飛行機は右のやうな設備を一部分既に持つてゐるのである、即ち壓與器も酸素吸入裝置も亦氣密室にも設備を持つてゐるのであつて、近敵地上に近づいて爆擊に必要な時だけ成層圏を飛ぶといふ事はもう既に行はれてゐるといつてもいゝ、成層圏爆擊は今や準備時代を終つて實現の時となつてゐるのである

× ×

この外に航空機の變り種ともいふべきものを拾つてみると空中列車や空中母艦、ロケット機等がある、まづ空中列車は一昨年五月獨軍がクレタ島の奇襲に用ひて敵側を驚かせたのが最初で、これは數多くのグライダーを曳航して敵地上空に至つて之を放てばガソリンも不要でもなく、かつ着陸も狹いところで出來るといふ譯である、忍び寄るといふ仕組みで、落下傘と同樣の奇襲兵器である、又空中母艦は飛行船で多くの飛行機を伴れて行つて空中で飛行船を停止し搭載して來た飛行機を放す、爆擊が濟んだら又之等を收容して逃げ歸るといふ譯で海上に於ける航空母艦の役目を空中でやらせるといふのである、ロケット機は發動機でプロペラを廻して進んで行く代りに、自分の噴き出す瓦斯の反作用で進んで行くロケットに翼を附けたり尾翼を附けたりして飛ばさうと云ふのでまだ完成したものではないが普通の飛行機にロケットを應用したものはもう出來て來てゐるやうである

× ×

更に最近最も注目すべきものは木製飛行機で、今列强はこれを非常に重視して來てゐる、それはアルミニューム資源の不足を補ふことからばかりでなく、電波兵器に對して木製だと電波の感じ方が鈍いから電波による索敵機も發見され難いのである、又木材の缺點も合成樹脂が發達してこれを接着劑として用ひる樣になつて大いに改善され、勿論我國においても木製飛行機は、他のものと共に列强に負けない程の、いやそれをも凌ぐ立派な研究がなされてゐるのであつて先般の科學戰技會の答申した航空機の生産技術方式確立決定に關する件の中にも木製飛行機の實現に對して積極的な意見が見えたこと、周知の如くである(完)

戰爭生活讀本
住の卷(上)

しもた屋風の格子戸に貼られた白い紙に、黑く書かれた『貸家』の文字…曾てそれを發見しなかつた人があらうか、だが、今はもう、それは遠い過去の夢だ、結婚の相手は決つたがサテ家がない、轉勤にはなつたが家がなくて赴任出來ぬ、日々の新聞の廣告欄に『求貸家』『求間家』の三つ四つ見られぬとは絕對ないといつて過言でない、偶々往來で出遭つた知人との挨拶も『ところで何處か家はないでせうか』との立言に盡つて來る始末—まことに住宅難こそは、世界の凡ゆる交戰國々民にとつて共通する深刻な惱みである、然らば戰爭と住宅—それは如何なる關係にあり、如何なる風に解決されんとしつゝあるのであらうか

戰時下の住宅問題

それは結論的にいつて前述の『衣』『食』の問題同樣、戰ふ國民の保健衞生上、最低限度の生活確保といふ意味で同じ比重を持つ重要問題である、特に生産力の增强が、直接戰力の增强である今日、勞務者で國民階級の住宅難が及ぼす生産能力への影響は、食糧問題に決して劣らぬ重大問題であり、嘗つての如き單なる社會問題では絕對にないのである、さらに戰後の人口國策、民族發展のための人口增殖といふ點より考察する場合、即ち具體的にいつて住宅難のための結婚難、別居生活、下宿、間借生活等が、人口增殖への阻害は國家的、いや共榮圏的重大問題であるともいへるであらう、では戰時下の住宅對策は……といふことになるがその前に戰爭は何故に斯くも深刻な住宅難を招來したのであらうか

住宅難の二つの型

住宅難については原則として二つの型がある、一は價格の點による需給の不圓滑でありこれは[illegible]の結果嘗ての不景氣時代の現象であつた、そしてもう一つは需要に對する供給量の絕對不足である

後者が戰時下の現下に於ける現象であることはいふまでもない、しかし、それでは、戰時下の國內人口がそれだけに急激に增加し、それに對する住宅の需給が伴はないのであらうか、といへばさうではない、何故ならば住宅難は農村ではこれを見ることなく獨り都會地或ひは鑛山、工場等の事業地にのみ限られた問題だからである、即ち

一戸に三世帶の割
勞務者に憩ひの家なし

一、官公衙、會社その他の事務が膨脹し人口の都市集中が急激に增加した

二、生産增强のための軍需鐵工業が頓に勃興しこれらの從業員がこれら事業地に急激に集中したこと

三、これら事業關係の勞務者の收入增は、必然的に從來の如き間居、間借生活から獨立して一戸を構へるに至つたこと

四、一方において地價の昂騰、建築資材の入手難、建築勞務者の不足及び地代家賃統制のストップ令等により貸家への投資中止即ち建築の手控へが行はれたこと等により住宅の絕對不足となつたものである

年三萬八千戸の要

茲で少しく半島の現狀につき數字的に見れば、昭和十四年より十六年迄の三ケ年に於ける全鮮主要都市の世帶增加數と新築及び滅失取毀しによる實際供給戸數の平均は、世帶增加の年間平均五萬七千六百廿七に對し供給戸數の平均は一萬七千九百九十九となつてをり特に世帶增加は年々增加してゐるのに反し供給戸數は十五年を中心に減少してゐるのである、そして斯る現象はその後の情勢からさらに著しくなつてゐるだらうことは推察に難くない、尤も增加世帶のうちには同居、アパート住ひ、下宿生活等もあるのでその全部が住宅を必要とするわけではないが、昭和十三年末調査による世帶數に對する住宅戸數の割合六分三厘の比率を以て、所要供給戸數を算出してみても年間三萬八千戸の必要となり、前述の供給戸數一萬七千九百九十九戸では差引約二萬戸づつが年々不足してゐる勘定となるのである、また總督府昨年十月調査の十六年末現在全鮮住宅不足數を見ると

京城	四一、三三三戸
平壤	五、五五九戸
釜山	九、〇四一戸
淸津	八、四七二戸

となつて居り全鮮廿八府邑の合計では實に十萬六千餘戸といふ多數が、家庭は持ちながらも已むなく間借、下宿、或ひは家族との別居を餘儀なくされてゐるのである

即ち一軒の家に二世帶も三世帶も同居せねばならぬといふことになつてゐるのが現狀でこれも總督府の調査では次の如くなつてゐる

	間貸	同居	同居ナシ
京城	三三	一七	五〇
釜山	二〇、八	七、二	七二
平壤	三一	九	六〇
咸興	一二、三	一一	七六、六
淸津	九、三	九、一	八一、六

(註一〇、〇位以下切捨)

即ち以上の五府についてみても一戸一世帶居住は六八%で、二二%は間貸、一一%は同居となつて居るのである

勞務者安息所なし

かくては、戰時下の繁忙な執務を終へて、或ひは劇しい勞働に疲れて歸る憩ひの家は、決して休息と靜養のための生活の溫床とはならず、人々は屋外へ憩ひを求め繁華街は、わけもなく終日雜沓し映畫館は朝から長蛇の列に圍繞される結果となるのである、あまりにも非時局的な此の種の街の風景は、當然非難さるべきではあるが、しかしそれは到底、豪壯な邸宅や悠然たる官舍に住宅難を經驗せぬ人々からの無反省な批判、非難は當を得ないものであるといつても差支へないのではなからうか

時事小解
米人の反英言辭

長篇小說『大地』の著者であるアメリカの女流作家パール・バックが最近「イギリスの沒落は必至だ」と放言したのは、またもやイギリス人にとつて聞き捨てならぬ一言として物議を釀してゐるに違ひあるまい、うはべは反樞軸共同戰線といふことで、米英は手を握つてゐるけれど、腹をたゝけば米英人氣質は到底相容れぬものがあつて、いろ〱な機會に角を突き合はせてゐる、イギリスが卑劣で獨善と罵つてゐた頃駐英大使ケネディが、イギリスの沒落必至と報告し、かつ堂々公の席上でも自說を述べたて、ルーズベルトの逆鱗にふれて召還されたのは有名な話だし、孤立派の連中ときたら、イギリスを目の敵にしてこきおろしたものだ、最近ではイギリス嫌ひ、チャーチル嫌ひで鳴れてゐるシカゴ・トリビューン社長マコーマックが「カナダや濠洲はアメリカの一州にして吸收しろ、また英本土も、イングランド、スコットランド及びウエルズも各一州にして併合しろ」と主張したのは世界の大きな話題となつたほどだ、そこへ今度はパール・バックもイギリスの沒落必至を豫言したので重ね重ねの反英言辭は、結局イギリスの反米感情を煽らせるにきまつてゐる、處でアメリカ人の反英的分子はどの邊かといふと、大體祖先がイギリス人でない連中と相場がきまつてゐる、この中でもケネディの如くイギリス人に虐められたアイルランド系が特に甚だしい、いま一つはイギリス領に目をつけてゐる連中も相當露骨にイギリスに厭味を浴びせてゐる、元來イギリス人はアメリカ人を指して成り上り者と輕蔑し、アメリカ人は田舍者と罵倒してゐた間柄だから、今日の如く利害關係が微妙な恰好になると、それが反映して、アメリカ人が無遠慮な言葉を吐くのは當然である

朝興銀行支店 重複店は統合

朝興銀行の創立により同行の鮮內支店網は殖銀系、東一銀系を合せて七十二ケ所となつたが

このうち忠南大田と京城南大門東大門の三支店は兩行支店が重複してゐるので今回の合併を機に各一店に整理統合することになつた

東海鰮巾着網臨時總會

朝鮮東海巾着網漁業水産組合は廿七日金千代會館に臨時總會を開催、總督府の鰮水産業對策要綱決定に伴ふ對策として組合の解散を決議、解散に伴ふ整理方法その他につき協議した

證券市況(廿八日、大引)

銘柄	當限	中限	先限
高周波	五九	—	五七
日窒工新	—	四六	四七
小林	—	三五	—
遊仙	五四	五四	五九
マグネ	四〇	—	四〇
川南	八〇	—	八〇
朝商船	七〇	七〇	七〇
新鐘	七〇	七〇	七〇

◇東京、大阪兩市場は受渡準備のため休會

全鮮夏秋蠶供出表

	割當供出量	廿八日現在	前日比增
京畿	八六、〇〇〇	四三、二九七	一、八二二
忠北	五〇、〇〇〇	三一、一八八	—
忠南	八三、〇〇〇	三八、〇一二	—
全北	一〇四、〇〇〇	七四、一八九	—
全南	一〇八、〇〇〇	三六、七二五	一、一八八
慶北	一七六、〇〇〇	一〇二、五五五	一三、三三三
慶南	六〇、〇〇〇	一五、〇一四	—
黃海	二四、〇〇〇	一八、〇〇〇	—
平南	二五、〇〇〇	一七、〇〇〇	一七、〇〇〇
平北	四六、〇〇〇	四二、〇二八	—
江原	一二〇、〇〇〇	—	—
咸南	二八、〇〇〇	三二、四二七	—
咸北	一〇、〇〇〇	—	—
計	九二〇、〇〇〇	四四九、九三五	三三、三三三

隨想錄

空の勇士が體當りを敢行して敵機を擊墜し、生命を以て祖國を護る壯烈さを思へば、銃後生活に於いて惜しむべき何物もない筈だ▲勝ち拔く爲に〝物の全部〟を戰力として集中する結果、京城などの如き都市は人口の膨脹に備へるだけの家を私築することが出來ない結果、住宅の問題が痛切にひゞいて來る▲我等はかつて〝三人乃至五人の家族が十人以上を容れ得る家に住むのをやめたい〟を說いたが、事態は既にこれを實行に移すべく、一日もこれを躊躇してはならないところに來てゐる▲都會で從食してゐる人達が地方に歸るならば、その住宅は必要な方面に振りむけることが出來、その人は地方で增産に挺身するなり、民衆の指導强化に盡すことが出來るだらう▲料理店なども自發的に統合を申し合せてゐるやうだが、物資不足の時に、無理をするのをやめたら、人は戰力增强の部門に轉出し、家は住宅緩和のお役に立て得る。これに似た方面はまだある筈だ▲高級住宅街には、年に二度しか來て住まぬ主人のために堅く門を閉し留守番だけのゐる家を見かける、また七八室から十室以上の邸宅に家族が二三人で住んでゐるのを見る▲自分の邸に住んでゐるのだから勝手ではないかといふ云ひ分は、決戰下に於いては遠慮すべきである。三人の家族は三人を容れるに足る家に移つたらそれが國策遂行を助けることになる▲政府が〝機構と人員の分散〟を實現する場合、わが半島にも戰力增强の爲の役割が振當てられるだらう。人があつて物はうごく、人を收容する用意に缺けて振當てられた物を受取ることが出來ない▲京城の周圍に衞星都市を作る理想などは、勝つてからの話でよい。

新治淋劑！　効果本位　ヂ・ユ・サイド

證券國報
心頭を滅却すれば火も又涼し
一億敢鬪必勝に總力結集高潮時
秋田證券
京城府中區明治町二丁目二三番地
電話代表本局②五一五五番

海の時局雜誌　海の綜合雜誌
大洋
十月號　四十錢
海軍技術と科學決戰・座談會
智能の決戰・技術生産戰・戰局の現況　海軍技術少將 塚原 盛　陸軍少將 岡田重一郎　海軍少佐 濱田昇一
挑む敵空軍(談)　對清水中佐　江口中佐
伏見伯のこと……井關 實
レンドバ以後……近藤良信
鹽を採らむ……立川 賢
再起の基地……神崎武雄
聞ゆる軍歌……井上康文
タラン戰記　寒川光太郎
敵潛掃蕩記……〇〇大尉
哨區異狀なし……〇〇大尉
三重海軍航空隊……車谷記者
南海に鬪ふ攻擊機隊……淺井達三
決戰下の水路部　座談會
發行　文藝春秋社　東京都麴町區內幸町　振替東京一七六〇三

中央公論　十月號・八十錢
明治の精神……長谷川幸男
特輯　敗戰思想撲滅
敗戰思想と伊太利……橘 義臣
アジア民族の進む正道……大岩 誠
勤皇科學のために……伊勢賢作
戰爭生活の實相……常岡瀧雄
轉業義勇軍と企業整備……仁宮武夫
尊攘維新經濟論　西谷彌兵衛
軍人援護の積極面……山根緯一郎
世界戰の進展と航空機……山本峰雄
惡書糾彈　敗戰用語・文學を毒す……吉村貞司　國際主義者の偽日本……幡掛正治　國語革新論者の偽裝……後藤 積
薩邸浪士隊と赤報隊……長谷川 伸
第二回「文學維新」原稿募集
創作　一つの戰史(連載長篇)　影山正治
忠靈公葬問題　平田盛胤　松永 材　白旗士郎　幡掛正浩　武藤包　志村陸城
中央公論社　東京・振替東京二

腸
全國官公立病院御採用品
乳酸菌製劑
エンテロノン
下痢、消化不良 腸カタル、便秘等
總べての腸胃諸疾患、特に乳幼兒の消化不良、綠色便に廣く賞用せらる
大阪市東區道修町四丁目　株式會社 日本藥品洋行

神經痛 ロイマチス劑
アトカルミン錠
1瓦10　3瓦40　6瓦60　其他

腎臟疾患
危險なる尿毒症、高血壓に推賞せらる
病的蛋白の顯著なる減退は醫家の齊しく驚嘆せらる所にして全國官公立病院指定御採用の榮譽を擔ふ
スルファミン劑常用者の屢々訴へる蛋白尿に本劑の併用は最も合理的なりと醫界の定評を受く
甘味なる服用容易の液劑
詳細なる說明書郵呈す
アルワチン
大阪市東區道修町四丁目　株式會社 日本藥品洋行
東京市日本橋區本町二丁目　株式會社 田邊元三郎商店

英魂に捧ぐ哀悼の調べ
きのふ山崎軍神部隊の慰霊祭

【札幌電話】山崎部隊慰霊祭前夜祭は廿八日午後六時から中島公園広場において関係者参列のもとに壮重に執行された、この日午後二時すでに広場に奉遷された英霊は白布に包まれて夜目にも白く暗闇に浮き出て神々しく、仰げば見入る瞳に染み胸に咽び入るさざめきと弔を鳴らして吹き渡る秋風に森厳の気身にしみるばかり夜の帳深く祭場の四周を包むころ主祭者樋口中将、委員長木村少将以下の軍関係委員出席し斎祭と襟を正して時至るを待てば篝火赤々と燃え立ちて祭場に照り映える、やがて定刻寂として神饌をるうちに反橋祭主以下の神職しづ／＼と斎場に進み入つて定めの席に着く一同静かに起立して修祓ついで神前に恭しく饌を献じ終れば反橋祭主は立つて英霊の御前に畏みづゝ慎んで祝詞を奏すこの時冷々の夜気に深ちて寂然たる中を祝詞の声は或は高く或は低く幽玄の間に漂つて参列者の胸を打つ、かくて斎前の御燈は頻りに揺らいで切々の情迫るうちに主祭樋口中将、木村委員長以下玉串を奠じてつぎつぎと拝礼するついで厳かに饌が撤せられ祭主以下神職退場しこゝに前夜祭の式次第は滞りなく終了した時に荘厳な無音を破つて戸山学校軍楽隊の奏する切々哀悼の調べは重くゆるやかに流れ出した、拝礼をさし許された遺族ならびに市民は堰をきつてあゝ今ぞ逢ふわが子わが父わが夫の英霊の前へかけび合ひ助け合ひ如く進み寄と膝を濡らして額けば感涙に溢れ出で燈はゆら／＼風になびきて斎場へ久く明日こそ晴れて正式斎前慰の瞬に抱いて故山に踊らんと参る遺族、アツツの仇はわれ等の手で果さんと誓ふ人々、斯つて互に励まし慰めて英魂を慕む人の波は深更に至るもひきもきらず団体と燃えさかる庭燎に響きを安置する祭壇は鮮かに白く待ちに待つた慰霊祭の前夜は歳かにさらして次第に更けていつた

敵反攻に我の備へ
井原朝鮮軍参謀長放送

世界戦局は血啜られ火を吹く激烈苛酷な様相を呈し瞬時の油断と一人の落伍者をも許さぬ重大なる局面を展開して来た、敵は必死継戦的反攻に全力を傾倒、加重する苦闘を克服しながらもわれに対してゐる、われまた国内態勢の再強化を期し全国民非常戦闘配備に就き一意戦力の増強に邁進しつゝある、このとき朝鮮軍参謀長井原潤次郎少将は廿八日午後七時半から京城中央放送局から全鮮官民に対し『敵米英の反攻態勢と我国軍事動員に就いて』と題し敵米英が豪語する西海岸の要員整備の過程と戦艦、航空機、兵器の製造能力の過渡状況の薄弱を指摘し敵が幾多の困難を排除してわれに勝を制せんと努力しつゝある実情を解明するとともに、断じて敵に一勝を許さず、われまた自省し戦力増強に己を空しうして突入、米英撃破に全力を注がねばならぬ烈々たる決意筋揚と警告の講演をなし、聴く者の胸を刺した、この放送要旨は左の如し【写真＝井原参謀長】

一億、生擴に驀進のみ
質量共に米英に勝て

米の抗日思想深刻

吉米敵を知り己を知るに百戦殆からずと申します、唯今対米英の決戦段階にありまする我々としては内に帝国自身の実力向上の実情を的確に把握すると共に、敵米英の戦争遂行能力及びその国内事情に関し的確にして精到なる判断と認識とを常に把握しなければならぬ就中決戦が益々苛烈となり様相が深刻なるに従つてこの敵を知り己を知つて敵の動きを動揺に乗じ、以て最後の戦勝を獲得すべきは申すまでもないところである、現下米英は如何なる実力を天下に誇示しつゝありやと見るに、本年度は陸軍兵力を六百万に航空軍を二百五十万に、海軍兵力を二百六十万に増加拡充し、五百七十万トンの新造船建造、二千万トンの船舶の新造、飛行機年産十二万機を豪語しつゝあります、これが為には既に一般教育を中止し、学徒をあげてこれ等の要員となし、航空要員二百五十万の大部をこの学徒に期待してゐると伝へられてゐる、現にニューギニヤ方面に現出する敵飛行機の搭乗員が大部分学窓より登用したる学徒出身者であることがこの事実を裏書するものである、これ等の大数字を列挙して軍備拡張に狂奔しつゝある米国は国民一億三千万に過ぎざる人員資源の点より見ても、またゴム、錫、タングステンなど主要重需資源に欠陥を感じてをる点よりするも、果して実現可能なりや否やは疑問とせねばならぬ、併しながら米国がその国内労務者五十パーセントが婦女子であり、女子隊が現に廿五万もあり婦人軍隊五十万を動員してをる点より観察し、更に父親召集法案の上程を見るときは如何に苦しい中に於て戦争目的達成のために努力を結集してをるかゞ窺はるゝ次第である、これを我国が未だ徴兵年齢の繰下げも行はず上級学校の閉鎖も行はず、況んや女子軍隊の如きも考へてさへをらず、悠々たる余裕を示しつゝ大東亜及び大陸に新秩序建設の大勢力圏を保有してゐるに較ぶれば、その苦悩振りは察するに余りあり、この人的資源の欠乏は英国においても深刻であつて、女子を海軍にも採用し、飛行場部隊や高射砲照空隊の防空部隊は勿論陸軍にも女子部隊を編成し陸海軍女子軍人合計廿五万、防空消防要員五十万一般労務者八百万の多数にのぼり十五歳より六十四歳迄の女子の約半数は直接間接軍務に服してをるわけである、また米英両国民の耐久力の弱喘と戦争へ向つては甚だの自由思想も黄金主義も全部反動して総力を結集しつゝあることは市民の反日、抗日思想の深刻をも併せ考へて、我国一般の激憤心、戦意の昂揚振りを反省しなければならぬのである

軽視するな敵海軍

敵は地上地下資源とその製造加工工業の多量豊富なことが唯一の誇りであつた上に、この民心の決戦集中の情は日々に看過するわけには相成らぬ、しかしまた彼も決して楽ではない、鉄鉱、錫、亜鉛、特殊資材及び戦前貯蔵品の払底等は長期作戦となる場合に於て益々戦争の混乱性を増加することを考へねばならぬ、米英が今や人的にも物的にも苦しみ抜いて戦争を早期に解決せんと無理な反攻を東西両正面で実施しつゝあることは、国内事情の困難さを裏書きするものであると言ふべきである、然も我国が過去において南洋各地に獲得した資源を或は修理し或は再建し或は新設し或は開発し地上地下の資源の利用が今後益々旺盛ならんとする情況を観望する米英としては、日本がこの資源を十分に活用し能はざる間にこれを奪回せんと焦慮してゐるのでありの今日の反攻の熾烈性を生起してゐる原因の一つでもある、斯くて米英は内部に幾多の危険と苦痛とを包蔵しつゝも焦慮した無理な作戦を敢行しつゝあることは十分考へなければならぬ問題であり、対策また従つて急速敢為ならざるべからざる所以でもある、しかして米英は謀略を以て伊太利の政権を奪取し、その海軍力を掌中に収めしめ、地中海の海空制覇権を獲得して、これを太平洋方面に廻航し得ることになつたことは新しき海軍戦力増加としてこれまた看過を許さぬところであり、我が艦隊の好餌食たるの日を今日より期待する次第である

我れに充足、人と物

斯くて敵現存海軍力及び船舶を以てしては到底一挙に比島の回復作戦も、ジャワ、馬来の回復作戦も不可能なることは自明の理であつて僅かに我が占領地の末端において前哨戦が繰返される外、主として空中戦闘と海上交通線の破壊とに全力を集中しつゝあるのである、我国はこの戦法に対処し、これを撃破することに専念せねばならぬことは勿論である、戦闘艦、防備陣の強化はその第一歩であり、戦進んで第一線に飛行機を送り、戦車を送り、輸送船を多量に送つて第一線に日夜苦闘奮戦しつゝある勇士の精神力の上に威力且つ戦争に帰する戦闘用具を供給すべきである、顧へつて日本の実力は過去において示し来つた外、更に日々飛躍的に向上発達しつゝあることは事実である、空襲の被害未だ無く増産また増産に努めた結果であつて、この努力に更に拍車をかけ敵の空襲をその発足前に防遏し続けたならば、人は足り物は充足せられ、戦闘資材の充足また困難ではない、否それを目標として大いに頑張り通さねばならぬ

兵器増産焦眉の急

今や戦争は神経戦の穴を覗ふことと、科学兵器の出現決戦に転化しつゝある、神経戦の敗者は伊太利のバドリオ以下の醜態において質例を見るに、われには断じて神経戦に負けてはならぬ、否戦争の苛烈を加ふるとゝもに愈々神経を太くし、誠忠報国の一心に燃え切らねばならぬ、科学戦においても今は電波の戦争である、科学兵器の基礎は鉄鋼冶金技術と、これが活用に帰結せしめられつゝある、欧州大戦時代において戦の中に水銀を入ることを新発見して興へられたが、今や水銀やタングステンは要資材としては常識化されて必需品である、今日は更にジリコン、タンタラム、ベリウム等幾多の稀有金属の活用段階に入つてゐる、しかも朝鮮はこれら諸資源において豊富に恵まれ、且つ人的資源にも決して少しとしない、要は掘るにある、出すにある、冶金するにある、加工工業を隆盛にするにある、敵は決戦を今明年に期して焦慮しつゝある、我またこれを感とばかり受けて起ち上り、土俵外に突き出さねばならぬ、今の一トンの増産、一機の増産が急務である、時機外れの山程の資材は寸効も齎し得ない、資材難、食糧難、技術人員少数など愚ぐれば困難は山程あらう、然もこれも外国に較ぶればなほ多くの春の差ほどの懸隔たるものである、これ位にヘコタレてはならぬ、益々勇気百倍、一億総結集して増産陣へと勝ち抜かう

聖戦へ契固し大東亜
けふ内鮮満華懇談会

戦烈火を吐く一大決戦に備へて一億総力を結集、内鮮一体となりさらに満華大陸が真に内鮮との紐帯をがつちりとさせて総蹶起、戦争完勝へ邁進せんとするの使命を負ふ待望の内鮮満華連絡強化懇談会は萬端の準備整ひ愈々けふ廿九日総督府第一会議室に開会、その次第で決戦国民運動の大脈絡はつくくこれに参加する団体は大政翼賛会興亜総本部、大日本翼賛壮年団、大日本興亜同盟、大日本興亜報国会、翼賛報国会中央本部、満洲帝国協和会、関東州興亜奉公連盟、華北翼賛総本部など内鮮満華の国民運動団体をあげて総結、これらの団体はそれぞれ役職員にして責任の地位にある四十余名の代表を参列せしめた主催側の地元朝鮮からは本府、朝鮮軍、憲兵隊司令部、鎮海警備府、京城在勤海軍武官府、内地からは陸軍、海軍、内務、厚生各省、情報局、大陸からは満洲国はじめ関東軍、関東局、北京大使館、北京翼賛会、華北日本人協会、その他中央協和会など半島関係の団体も交へて各官庁、団体、大東亜をあげた空前の豪華な顔ぶれだ

かくて懇談会は参列全員、廿九日午前八時半朝鮮神宮に参拝、同九時半本府第一会議室に開会、議題として

一、内鮮満華国民運動の連絡強化
二、朝鮮同胞に対する国民としての資質錬成向上に関して
三、その他参加団体よりの提案事項

などを打合せて内鮮満華が打つて一丸となり決起、一大決戦に勝ちぬくべき国民総力運動の紐帯をかためる道を決めるのだが、ここに内地と大陸を結ぶ紐帯の地位にある半島が、内、満、華諸地域における国民運動団体の提携連絡を一層強化させようとする国民総力聯盟の劃期的な一大事業は決戦下、深い意義を物語るものとして意義ぶかい、なほ卅日会議終了後、参列全員は全鮮の各地を視察、戦ふ半島の真相にふれる

会議日程【廿九日】午前八時半朝鮮神宮参拝▲九時半総督府第一会議室に開会、敬礼、宮城遙拝、祈念▲九時卅五分、田中副総裁座長に着席、小磯総裁挨拶、総督府及び軍関係官演述▲十時、総督府重要局、農林、学務各局長演述、休憩、陸軍演述朝鮮軍参謀長、海軍演述京城在勤海軍武官、正午昼食（本府第一食堂）懇談▲一時、朝鮮における総力運動概況の説明（朝鮮聯盟事務局総長）懇談事項に関する意見開陳（参加団体）▲五時朝鮮事情紹介映画（総督官邸）総裁招待晩餐（総督官邸）【卅日】午前八時再会、懇談（申合）十時五十五分閉会挨拶（田中副総裁）参加団体代表挨拶（大政翼賛会または興亜総本部代表）休憩、十一時講演（朝鮮文化の現段階について、城大教授辛島驍）…以上第一会議室、正午昼食、午後一時、府内視察（志願兵訓練所、博物館）五時晩餐（軍司令官招待）

京城日報社長高宮太平編
小磯統理の展望

小磯総督は朝鮮に莅むに方つて、国体の本義を説き道義朝鮮の確立を叫んだ。然るに『国体の本義』とは何ぞやの質問に対してすら、これに満足な答を与へ得る者は幾許もなく、半島二千五百万同胞はこの事実に瞠然として、その足許を見つめ、自らを反省せざるを得なかつたのだ。朝鮮に居住する者は総督政治の根源を識り、これによつて政治、経済、産業、文教等総ての施策をなし、又総ての行動を開始せねばならぬ。この根本理念に徹してこそ、初めて小磯総督の念願する大御心に副ひ奉る所以である。本書は総督、総監就任以来の論告、訓示、訓話、並に談話等を収録した二百卅頁余の小冊子であるが、その内容は悉く小磯政治の根本理念を盛つた一個の法典的冊子であり、これを熟読することによつて、小磯政治の根本精神を収め得る絶好の針盤として、官民何れを問はず、あらゆる階級へ推奨して憚らぬ好書である。（定価三十銭、送料八銭）

全鮮各地の京城日報普及所並に最寄書店にあり

京城府中区太平通　京城日報社

荒鷲飛ばす松炭油
凱歌挙る半島の研究

半島が世界にほこるガソリン代用品八重油＝松炭油は小磯総督の陣頭指揮に頗へる半島をあげての増産運動によつて半島が戦略物資に捧げる功績は大なるものがあるが、この重油から航空機に欠くべからざる精製機械油と鉱、重潤滑油の抽出が半島の篤学技師の手によつてほぼ成功、血みどろの奮闘に綴られた半島の松炭油はこゝに世界的の兵器として米英撃滅に飛躍することゝなつた

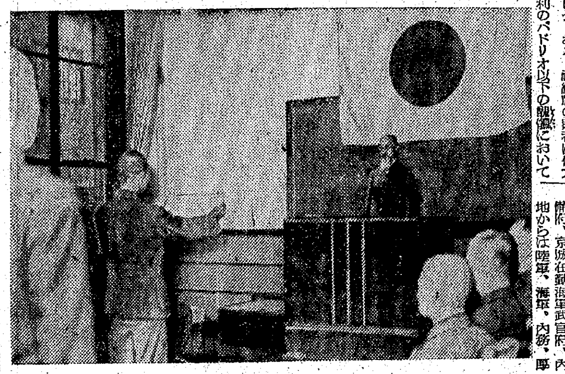
松炭油は朝鮮にいくらでもある松の枝を置に乾溜してそこから抽出する油を重油代用に、更に精製松炭油から揮発油（代用ガソリン、潤滑）燈油（重油代用、発動機用油、浮遊選鉱油）乳化油（切削油、減磨剤、鉱道ポイント洗油）水溶性油（洗油代用、ペイント剥離剤、切削油代用、鉱油乳化剤）としてりつぱに重需品として使はれるやうに成功したが、総督府では更にこれから重潤滑油を抽出することに着想して大日本理化学研究所京城工場長吉田壮氏にこれの研究を委嘱した、吉田氏は夜を日についで研究に没頭した結果、松炭油に植物油を混合することによつて超高級潤滑油抽出に成功、凱歌をあげた、この潤滑油は成層圏飛行に可能な氷点下四五度に内滅する凝固点十三度の低い重潤滑油だ、これが試験の結果、その性能は極めて優秀でかつ収量が大きいので、総督府では超高級潤滑油を目標として更に馬力を車をかけてゐる

前線に捧ぐ精進
苦心を語る吉田壮氏

松炭油から航空機用潤滑油抽出に成功した吉田壮氏は廿八日府内馬場町日本理化学研究所工場で抽出成功までの苦心を次のやうに語つた

苛烈な南太平洋の航空決戦下にあつて銃後も戦場の意気に燃ゆる信念が只管この成功を齎したものと存じます、元来僕から製油する工場なんですが総督府技師の"松炭油"研究に刺戟され八月下旬に潤滑油製出に着手、この程飛行機や内燃機関に使用しうる不凍結潤滑油を得るに至りました、凝固点の低いのは驚くばかりで零下十三度から十五度位であり觸媒分解によつて色調も粘度もモビルそのものであり酸度も高い、従来は植物油、漁油共南洋から移入し多額の設備を要したがこれらの憂ひも一掃されるわけで昨日は総督閣下に御覧ねがひお賞めの言葉を頂いて恐縮してゐる次第です【写真＝工場で語る吉田壮氏】

時計の修理は材木へ



我こそ"水漬く屍"
第一回海軍特別志願兵　固き眉字、贈る赤誠

栄光の海軍特別志願兵訓練所第一回入所生○○名の壮行会は廿八日午後四時から府民館小講堂で京城陸海軍志願兵後援会主催のもとに開催、会長伊東致昊氏はじめ来賓として波田総力聯盟総長、京城在勤海軍武官松本大佐、古市京城府尹、陸軍志願兵訓練所長海田大佐ら出席、国民儀礼のゝち、会長伊東致昊氏の開会の挨拶あり、入所の喜びに胸を躍らせる若人達に波田総長、松本大佐、古市府尹がそれぞれ激励の辞を述べた、これに応へて入所生一同を代表して金澤勝信君が力強く答辞を述べ、海ゆかば水漬く屍たらん固い決意を凜然と示し、最後に波田総長の発声で萬歳を三唱、同五時意義深く閉会した【写真＝海軍特別志願兵壮行会】

医理科に重点
奨学会半島学生に要望

【東京電話】一人でも多く戦線へと男子の就職禁止十七種、大学法文科系教育の停止と決戦下学徒の態勢は確立されたが、どの内地の学校、とくに理科系の学校は志願者が殺到しもあるから、半島学生の世話を一手に引受けてゐる朝鮮奨学会ではこの国家の要請に応へ今後の学徒指導を如何にすべきかについてよりく協議中であるが、廿八日川岸同会理事長は右につき次の如く語る

目下文部省、厚生省両当局と種々打合せ中だが、何しろ細目が発表されないので何ともいへない、学生は当局から何分の指示があるまでおちつく腰を据へて学業に励んでほしい、また新たに進学しようとするものは従来のやうに理科系統三、文科系統七といふ如き志望率を思ひ切り改めねばならない、つまり第一志望を理科とすることは勿論であるが特に半島の著しい例として同じ理科でも医科、農科が少いのでこの方面を志望するやうにすることだ、また東京の学校のみを狙はずに東京の理科がいけなかつたら大阪、名古屋と地方に行くことを考へねばならないと、いつてゐる今後は従来よりも志望者が多くなることは当然考へられるので今までのやうに漫然入学することは感心しない、特に優秀なもののみが受験してくれることを希望するとゝもに、受験者の大部分が数学、語学の勉強が足らんやうに思はれるからこの点は特に注意するやう希望する、また今年就職した学生は同じ届出ではあるが女子と交替しなくともよいやうに厚生省当局と話が決つてゐるから安心して頂きたい

郷党の師表たれ
京師卒業式　総督烈々の訓辞

"教壇戦場"の雄々しい決意を秘めて京城師範学校特別科第一回卒業生三百九十五名は廿八日同校講堂で晴れの卒業式を挙行、田端海の荒鷲○名や昌山博士も交り多彩な顔ぶれ、午後二時小磯総督臨場、大野学務局長、高尾京畿道知事、各専門学校長、来賓父兄及び附属国民学校生徒参列して開式、国民儀礼の後、勅語奉読、卒業証書及び賞状授与、教練検定合格告達あり高橋校長訓示の後、小磯総督は

『今や大東亜戦争は宿敵米英が緒戦の敗退を挽回せんとして必死の反抗を企図せるに伴ひ其の様相日を逐うて苛烈悽愴を極む即ち戦は将に億兆一心、挙国一体戦線銃後共に総力を挙げて聖戦完遂の一途に邁進し以て宏遠なる皇猷の昂揚顕現を輔翼し奉らざるべからず、斯の秋に際し諸子特に新制師範学校第一回卒業生として時局下邦家の重大要請に応ふべき国民錬成第一線の重責に就かんとす、諸子夫れ宜しく時勢の推移を洞察し時局下半島国民教育の使命を三省し自ら深く国体の奥義に潜心し日本教学の本質を把握し烈々たる指導精神の炬火を振り翳し啻り一校の師表たるを以て足れりとなさず実に皇国師道の行者、半島風教の先達を以て自ら任じ、普く徳教を郷閭に布き決戦下朝鮮半島の国民大衆をして能く其の嚮ふ所を明確に把握せしめ、師弟相率ひて以て 天業を翼賛し奉らんことを期せざるべからず』

と決戦下教職員の進むべき途を力強く説き、十三道知事代表高京畿道知事、全鮮専門学校長代表佐藤医専校長の祝辞あり卒業生代表北御門武一君の答辞、"皇国讃唱"、"海行かば"合唱をもつて同四時閉式、小磯総督は式後校庭で学校として初の記念すべき卒業の日を祝つて記念植樹を行つた【写真＝京城師範学校卒業式の小磯総督】

朱乙邑開庁式

【朱乙電話】泉郷多年の懸案であつた朱乙邑制の施行はいよく来る一日施政記念日をトし華々しく実施されることゝなつた、なほ当日は邑主催をもつて盛大なる開庁式を挙行するはず

青年錬成所の査閲

【咸興】府内錦町青年特別錬成所では廿七日午前九時から同所で湖戸知事査閲の下に分列査閲式を行つた

運命鑑定　高島聖峰師出張
若先生龍象師出張

◆世は変つた運命観も亦変る！今後の世の中は如何にすべき？
鑑定項目　○○○○事業の方針と転業の時機　○○○○病人と縁談　○○○○身上の百般
廿七日ヨリ十月三日マデ（朝九時ヨリ夕四時）毎日受付　會場　京城　府民館

朝鮮みやげ　パカチ工芸品　本町入口　大和軒

五カンの虫に！　奥州齋川名産　孫太郎蟲　「粗悪類似品に御注意」　本舗　東京孫太郎本舗　東京日本橋茅場町二　振替東京一七四五六二番

本社寄託献金
国防献金　―廿八日扱―

【陸軍】▲百圓中區櫻井町二丁目一七三戦時衣服裁縫朝鮮聯合會▲五十圓仁川府旭町三五矢田正一▲百圓仁川府花町二ノ一六天理教上仁川教會信者一同▲五十圓城東區新堂町三七ノ五三山崎千秋▲十五圓中區並木町々會第二組第十三班▲十圓龍山區山手町第一組第六班々員一同▲十圓平北朔州郡龍永公立國民學校▲五圓中區並木町町會第二組第十七班

【海軍】▲百圓中區櫻井町二ノ一七三戦時衣服裁縫朝鮮聯合會▲五十圓城東區新堂町三七ノ五三山崎千秋▲四十九圓三十五錢中區永樂町二ノ三二金田順汝▲十圓五十五錢中區永樂町二ノ三二金田德珠金田學子小計五百四十九圓九十錢

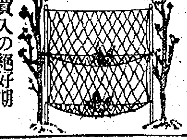
累計九十四萬八千二百七十六圓四十錢

急特題話

☆……"日本的生活と茶道"と題する大和魂に溢れる講演会が十月二日午後七時から京城府民館二階広間で開かれる、茶道裏千家々元石鵬齋師中齋千宗左近一行が朝鮮神宮献茶式への来城を機として国民総力朝鮮聯盟が一行中の吉田奥文宗匠を講師に招いて茶道錬成をするもの

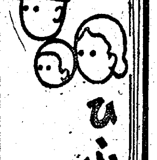
☆……道義朝鮮を確立、内鮮一体の実をあげるべく、各方面が精神的錬成を重ねてゐるとき、茶道を通じて皇国の家風たる簡素勝徳な日本的生活文化を顕揚、半島同胞に助中庸の心境を会得せしめ、講演の後、御点前を行ふ

捕鳥カスミ網



今が買入の絶好期　一間物四圓四十二銭（組立金具付荷造送料共）　品薄なれ共御注文は御早く。　名古屋市昭和区島西町二ノ二　浅井商店　振替名古屋四七一二四番

家庭常備薬　ケンピ



ひふ病　傷に！
ケンピ独特の強い殺菌作用、優れた肉芽発生作用、速い血止、鎮痛作用は総てのひふ病外傷に用ひて卓効あり　外傷、やけど、痔、ひふ病一切毒虫刺傷等
薬価　一・三〇　一・〇〇（有名薬店にあり）　本舗　藤原商会　東京・荏原・戸越町二丁目

電球と電力を大切に
すすればそれだけ決戦力を増す
トウランプ

電氣通信機一般
擴聲装置
山鉱・工場・学校　防空指令用各種
各種無線機修理部アリ
朝鮮通信機製作所　京城府黄金町五ノ一八　電話本局④一〇八四番

第一期決算公告
（昭和十八年八月三十一日現在）
貸借対照表

資産ノ部（借方）		負債ノ部（貸方）	
科目	金額	科目	金額
未払込資本金	五五、〇〇〇・〇〇	資本金	一五〇、〇〇〇・〇〇
土地	一、〇三七・〇〇	未払税金	六、六四六・三九
建物	七、三三〇・〇〇	今期利益金	四三、〇七五・七五
機械器具	二、六五三・六六	合計	一九九、七二三・二四
投資有価証券	三、八〇〇・〇〇		
営業権	三、〇〇〇・〇〇		
預金	二四、六九八・二七		
振替貯金	三一・七九		
仮払金	二、〇九七・〇〇		
期末在庫品	二六、一〇八・〇〇		
合計	一九九、七二三・二四		

京畿道抱川郡永中面永平里
永平酒造株式会社

満醫臺醫試験　同醫試験受験講座　受験者必読の書　名古屋市…ミネルバ社

謹告
來十月三日午後一時半於母校講堂定期總會開催同窓會員諸氏多數參席切望
大東商業學校同窓會　白

日本犬仔犬　東京都世田谷…日本犬協會

校内校外　高輪簿記學校　本科　特科　研究科　東京市芝區白金臺町
ロクワカル校外生通信教授部

告　京城女子商業學校卒業生
今般同窓會名簿發行ニ付キ各位ノ現住所勤務先等至急御通知被下度

國民の齒磨
藥用クラブ齒磨

口中を淨化する…
食物をよく嚙んで榮養化させう／よく嚙める強い齒は日頃の手當が大切です／藥效で口中を淨化して齒炎を防ぐクラブ齒磨で朝晩に！
齒藥部外品

化膿症に！
チスルファミン剤　アルバジル錠
中耳炎　扁桃腺炎　眼瞼炎　齒槽膿漏　丹毒・膿瘍
…等の病原菌を殺滅、化膿・疼痛・發熱を消退せしめ根元的治癒を促進す
包裝　二〇錠　五〇錠・一〇〇錠
東京　山之内製藥株式會社　大阪

九州行勞務者募集
一、就業地　福岡縣筑紫郡…九州造船株式會社
一、應募資格　滿二十二歳以上四十五歳迄ノ身體強健ナル者
一、提出書類　戸籍謄本（抄本）
一、申込締切　十月六日午前八時迄必ズ本人出頭申込ムコト
一、出發　十月七日
一、賃銀　最低日給一圓五〇錢以上
一、賄　寄宿舍一食…
京城職業紹介所

淋疾にゴノファミン

タバコのみの　齒磨スモカ
ヤニを取り　荒れを防ぎ　臭ひを消す　純白な齒　清淨な口　強い兵隊
煙草店にあります七十錢（税込）

内地行工員募集
勤務先　兵庫縣尼ケ崎市　株式會社久保田鐵工所
職種　主トシテ鑄造作業
應募資格　（一）滿二十二歳ヨリ三十五歳迄ノ男子ニシテ（二）國語ヲ解シ（三）身體強健ナル者
提出書類　（一）履歷書（二）寫眞（三）戸籍抄本
銓衡　十月八日迄毎日面接ノ上採用ス
給與　十時間勤務ニテ平均月收八十圓乃至百圓程度
其他　一、食費月十五圓　二、各種福利施設完備ス
京城職業紹介所

ニッチク　洋楽レコードは三洋堂へ　京城本町三丁目　電本七〇〇八

謹告
拙者儀株式會社弘電社水原出張所ニ於テ永年各位ノ御引立相蒙居リ候處今般同出張所閉鎖ニ因リ新ニ朝鮮電氣工務所ヲ開設十月一日ヨリ營業仕ル事ト相成候ニ就テハ爾後益々陣容相整ヘ御期待ニ副フ可ク獻身的努力可仕候間何卒倍舊ノ御愛顧相賜リ度奉懇願候先ハ右略儀以紙上御挨拶旁々御願申上候　敬白
昭和十八年九月二十七日
京城電氣株式會社承認店
朝鮮電氣工事工業組合加盟店
京畿道水原邑本町…
朝鮮電氣工務所
代表者　平田浩　電話（水原）四〇四番

ワキガ
を治すには今が一番好い時期です。
自宅療法説明書差上ます
わきがにて永年苦しんだ私が發見した自宅療法の御紹介を致します御知らせ致します御困りの方は親しく御手紙下さい
名古屋市中村區則武町五丁目六　野村久子

株券提出公告
…會社ハ…株券ヲ一定期間内ニ當社ニ提出スベキ旨通知致候右期間内ニ提出ナキトキハ其ノ株券ハ無効トス
…
昭和十八年九月廿七日
京城府中區太平通一丁目廿五番地
朝陽鑛業株式會社
取締役社長　小杉謹八

徴兵の後押す獻金
内地人側からお祝續く

半島の徴兵制實施を心から喜ぶ内地人側の"お祝獻金"は第一回分として本社から總力聯盟に差出された、この事實を知つた半島側でも感激してゐるが、この運動はなほ各方面につゞけられ町總代のうちには目下愛國班員からの獻金申込みに忙殺されてゐる向があるといはれる折柄廿八日午後府內永樂町一丁目町總代大石貞七、副總代熊谷壽代治兩氏は本社を訪れ、全愛國班員の誠意籠る二百三十六圓五十錢を寄託、金額は僅いですが全班員洩れなく差出したものですから、そのお祝ひ心を酌んで頂きたいのですと前置きして兩氏は交々語る

小磯總督は內鮮一如と道義の確立を說かれ、一般內地人もまた半島の人達に心から親切であらうとしてゐます、しかし今度のお祝獻金の如くに、その心に思つてゐる親切を具體的に示した例はありませんでした、私共も今度の企てには最初から贊成でしたが自分が先きに立てば賣名的にするのではないかと思はれるかも知れぬと遠慮し愛國班の人達に趣旨だけ話して置きましたら自發的に獻金されたので代表としてお屆けに參つた譯です、內地人の誠意は半島青年層にも諒解してもらつたらしく、劇場、映畫館などに於ける態度さへ最近、殊によくなりました、お互に勵ましあつて斷じて聖戰に勝ちぬかねばならぬとおもひます【寫眞＝熊谷氏】

◇—◇

苛烈な戰ひな進展してゐる秋、防火の完璧を期すべく各區でそれぞれ注水競技が行はれ技術の錬磨に努めてゐるが去る廿六日濟山區山手町一組六班はこの注水競技大會で見事一等、特賞十圓を得たが廿八日班長安田斗男氏が本社を訪れ國防獻金した

金田さんの赤誠

中區永樂町二ノ三二、金田順汝さんは老人の手すさびに日頃集めた五十錢銀貨、十錢白銅貨をとり混ぜ四十九圓三十五錢と今まで使用の貯金箱四十三個を本社に携へ海軍に獻納方を寄託したが孫の慶子さん、慶子さんも祖母さんに習へとばかり今日までせつせと貯へた貯金箱（十錢白銅貨、一錢銅貨合せて十圓五十五錢入り）を持參"これも海軍へ"と寄託した

アッツの英靈へ供華料

美しい銃後女學生の獻金美談——京城彰德家政女學校第四學年櫻組生徒一同は北海の孤島アッツで壯烈玉碎した山崎中將以下皇軍勇士の殉國敢闘の精神に感激、その英靈を慰めたいと去る廿七日申合せを行つた結果、一同はそれ／＼が遊びの中から働いて五十圓を醵出しこれをアッツ島勇士供華料として廿八日同組を代表して倉田千重さんほか二名が本社を訪れ寄託した

◇—◇

賞金を獻金 決戰銃後らしい注水競技風景として鍾路區通義町主催第一回注水競技大會で金谷統組第六班が見事に入賞、賞金として貰つて戴いた金一封をそつくり國防獻金として本社に寄託した

◇—◇

注水競技の腕試しに見事入賞の中區本町三丁目町會第廿班では一等二等を續けて獲得したが班長藤森省太郎氏は廿七日本社を訪れ賞金廿圓をそつくり持參し陸海軍部へ獻金した

出し合ひませう援護費
軍援の資金廿五萬圓を募る

延々南北一萬八千キロに亘る戰線は決戰に次ぐ決戰の段階に入り奮戰する勇士と遺族に對する軍人援護の事業は益々强化擴充を要するが、遺家族の援護に一路邁進してゐる軍人援護會京城府分會では、事業資金廿五萬圓を十月三日から全國一齊に行はれる軍人援護强化運動週間を期して廣く一般から募集することになつた

募集方法は廿五萬圓のうち廿萬圓は銀行、會社、工場などの團體に割當て、殘りの五萬圓は銃後婦人の赤誠に愬へ來る十二月までには全部まとめ今後の事業運營に萬全を期することになつた

なほ寄附者の中十圓以上の者は軍人援護會贊助會員、百圓以上は通常會員、千圓以上は特別會員、一萬圓以上は有功會員として取扱ひ多額寄附者は特に表彰することになつた

棉花の共販
來る一日から

【開城】昨年の棉花實收高九十七萬斤に對し今年は百六十五萬斤供出と云ふ畫期的供出戰を各面とも十月一日を以つて郡內八ケ共販場で一齊に始めることになつた

先づ自家用消費を極度に抑制する一方各愛國班は部落責任を各部落は面の責任數量を連帶責任を持たしめ必ず面の責任數量供出を確保する樣、具體的供出方針を把握し層一層の供出觀念を强調してゐる、尙各面の供出責任數量次の通り（單位斤）

土城面一三三、〇〇〇▲南面一四〇、〇〇〇▲西面九七、五〇〇▲北面一八四、〇〇〇▲嶺北面三六、〇〇〇▲嶺南面九〇、〇〇〇▲青郊面一二一、五〇〇▲興東面一〇四、〇〇〇▲中面一四四、〇〇〇▲上道面九〇、〇〇〇▲臨漢面一三六、〇〇〇▲大聖面八八、〇〇〇▲興教面八八、〇〇〇▲光德面八五、〇〇〇

住宅連絡會

〇〇

京城府では廿八日午後二時に府委員會室に朝鮮住宅營團山田理事長、長瀨建設部長、同關係課長外廿名を集め府內住宅地對策に關する連絡打合會を開き、住宅地の選定方法その他府內の未曾有の住宅難を緩和する方法について隔意なき懇談を遂げ同五時頃散會した

煉炭の新配給
業者を集め打合せ

府民に暖い冬を贈らうと煉炭の配給方法を販賣者單位から消費者單位に變へた京城府では、廿八日午後一時から公會堂で煉炭配給打合會を開催した

古市府尹、千田府經濟部長ほか關係官多數臨席、府內煉炭販賣業者四百名參集して千田部長司會のもとに開會、新配給方法の說明を初め都心地帶に密集してゐる業者を京城周邊地區に移轉させ且つ運搬人夫の指導監督を强化し、煉炭配給の圓滑適正を期するやう種々打合せを行ひ、同五時頃散會した

ドングリ增産
今年は三萬石

道內におけるドングリ生産目標は三萬石で昨年よりも一萬石餘りが增えた譯でこれが完全な收集方法について各郡に指示すると共に督勵を加へてゐるが、人手不足の農村においてドングリにだけ注力することは出來ぬので、子供或は老人等の手をかりて極力この增産を期し農村食糧の充全を計るは勿論代用食として"ムク"或はパン、アンコ、素麵等の原料としてどし／＼供出をして戰時體制下における食糧陣の完璧を期することになつた

籾檢查打合會

【素砂】稔りの秋の穫り入れは早場米を先陣として愈々本格的段階に突入しつゝあるが、これが食糧確保戰上重要役割をもつて知れぬ緣の下の力持ちとなつてゐるが、これが事務は何分にも農民と直接關聯するところの物質的人情的に重要機微に關することなので、穀物檢查所素砂出張所では別項に以の供出檢查事務の萬全を期するためけふ廿九日午前九時半から邑會議室に府郡農會、邑、面、警察官駐在所、水利組合、農場、穀物商、運搬會社、代行組合、農業倉庫關係者を招待懇談會を開催左の事項につき十全の打合せを遂げる

早場米籾檢查▲籾の一般檢查＝檢查規格及受檢上の注意事項、檢查能率增進、檢查場所及檢查用具の整備、檢查場所並檢查日割、運搬及保管、檢查請求書の提出▲叺檢查▲大豆檢查▲白米檢查

七十萬斤を突破
開豐郡の大麻供出成績良好

【開城】開豐郡では氣候、金肥入手難の惡條件と苦鬪しつゝ增産に努めた結果、大麻供出目標數量六十五萬斤を遙に突破し廿七日現在七十萬斤供出と云ふ素晴らしき成績を收めてゐる

故岡村君の面葬

【仁川】護國戰士として選ばれ北海道〇〇炭礦において生産增强に敢闘中、惜くもその職場で殉職となつた富川郡桂陽面朴村甲岡村上睨さんの面葬は廿八日午後一時から桂陽國民學校々庭に於て執行されたが、海原面長初め面有志、學校兒童、一般の多數が參列嚴肅盛大にその奮闘を讃へ冥福を祈つた

洩れなく受けよ
ヂフテリヤの豫防注射

東大門署衛生係では管內のヂフテリヤ豫防注射を施行するが施行場所、日附、施行區域は次の通り

▲『東大門署』（四日）鍾路四、五丁目、禮智、仁義、蓮池、苑南各町會▲『孝悌國民校』（四日）鍾路六、孝悌忠信、東崇、梨花、蓮建各町會『東星商業學校』（五日）明倫町一、二、三、四丁目、惠化町▲『城北町會事務所』（五日）城北町會▲『東小門町會事務所』（四日）敦岩、東小門各町會▲『東仙南町會事務所』（四日）東仙南町會▲『敦岩、貞和町會內』（五日）貞和東仙北各町會▲『敦岩町商易基入口』（五日）祖民東、西各町會▲『同德女學校』（六日）昌信東北町會、崇仁町會▲『林宗相表邸』（六日）昌信西南各町會▲『新設學院』（七日）新設南高砂各町會▲『高砂派出所』（七日）高砂、安岩西各町會▲『女子師範學校』（八日）龍頭南、北町會▲『鍾岩國民學校』（八日）安岩東、鍾岩、祭基各町會▲『大學豫科內』（九日）淸涼里典農各町會▲『踏十里町會事務所』（九日）踏十里町會▲『回基町會事務所』（九日）回基、徽慶、里門各町會

見事な戰闘教練
梅洞青年隊の査閱式

京城梅洞公立青年訓練所晴れの教練査閱は廿八日午前八時から同國民學校々庭で梅田少佐を査閱官に迎へて實施、中井兵務部長、西脇中佐臨場、京畿道內の各青訓指導員、愛國婦人會、國防婦人會など約百名の參觀する中に早朝四時から威風堂々と市中行軍した隊をそのまゝ査閱場に運び午前八時定刻羅主事以下指導員訓練生全員集合國民の儀禮操、土嚢打擲、銃劍術、各個教練、手榴彈投擲、戰闘教練等日頃應召にあづかる日に備へて鍛錬した猛訓練を遺憾なく發揮して査閱官から"概ね良好"の講評を受け中井兵務部長からの激勵の辭があつて十時過ぎ終了した【寫眞＝同査閱】

麥の播種に萬全
聯盟理事長、班長の打合會

【開城】決戰下食糧事情は相當逼迫の度を加へこれが對策として開豐郡では明年度麥類增産で食糧問題を補ふべく增産施策を練つてゐるが、麥類は特殊經濟作物と云ふ關係から作付擴充が如くならずなほ秋期農村各種作業が輻輳するので今年はこれが缺陷を徹底的に改善し適期播種、麥作利用面積增加、作付反別擴充、堆肥增施等四大要訣の實踐强化を圖り增産目標達成の絕對を期し二十七、八、九日三日間に亘り管內を三ケ區域に大別し農村の中核たる部落聯盟理事長、愛國班長指導者大會を開催しんことを決意することになつた、開催場所及び日割左の通り

南郊國民學校二十九日午後一時（嶺南、嶺北、南郊、興東面）▲中西國民學校二十七日午後一時（土城、南、西、北面）▲上道國民學校二十八日午後一時（中、臨漢、興教面、大聖面、光德面、上道面）

班長錬成會

【城州】決戰の樣相いよ／＼熾烈となるにつれ銃後生産力の增强に挺身する農村産業戰士をして今一層農村戰鬪の決戰魂を昂揚せしむるべく去る廿六日より二日間に亘り郡內共同作業班長錬成大會を開催した、班長二百五十餘名は決戰型の服裝を整へ午前八時汝山神祠前に集り先づ國民儀禮を行ひ軍隊的錬成を行ひ午後からは汝山公會堂に於て汝山郡守より決戰下農村に課された重大使命に對し詳細の講話があり午後四時散會した

結婚相談所
仁川に店開き

【仁川】人的資源の增强は先づ健全結婚からと日婦仁川支部では豫てから結婚相談所の開設準備を急いでゐたが、愈々來る十月十六日から山手町三ノ七に仁川結婚相談所を開くことになつた、所長には日婦支部主事藤村直氏、顧問は向井最一、馬場崎光雄兩氏、相談役には力武節子さん、釘宮モト子さんが就任することに內定してゐるが、釘宮さんの如きは今日迄四十數組の緣談を纏め上げてゐる鮮やかたる實績の持主で、開設の曉にはうれしい緣結びが相當に期待されてゐる、因にその內規は左の如くなつてゐるので御遠慮なく御活用をと呼びかけてゐる

▲取扱は絕對秘密に致しますから御安心下さい▲御本人が直接お出下さい▲御面接相談は當分の間每週土曜日午後一時半から五時まで致します▲來所の節は最近撮影の寫眞をお持ち下さい

防空打合會

【仁川】我が本土空襲を企圖する敵機に對處し"來たらば來たれ"の防空態勢を打樹てるべく仁川警察では廿八日午前九時から防空警備その他に關する打合會を開催したが、府內重要會社工場代表者ら多數參會、道からも特に係官が出席して具體的方法につき種々說明指示した

野營猛訓練
仁商生金剛山へ

【仁川】學窓を巣立つ日間近かく仁商五年生一同は逞しく徴兵への識備演練のため、山口配屬將校の引率指揮下に廿六日から金剛山で野營猛訓練を續けてゐるが、歸校は卅日の豫定

優良警官表彰

【仁川】橋口西大門署長は廿八日次の如き八月中職務成績優秀警官を派出所に對して金一封を贈つて表彰した

團體＝蓬萊町派出所▲個人＝渡邊抱五良巡査（蓬萊町派出所）毛利典彦光巡査（交通勤務）中田源藏巡査（蓬萊町派出所）

錬成所の修了式

【仁川】徵兵への準備錬成を進めてゐた第二松林青年特別錬成所では所定の錬成を終へたので第一期生の修了式をけふ廿九日午後三時から盛大裡に擧行する

ラジオ 29日

朝 ▲六・三〇（名）皇國農民道の實踐中央協力會議委員久野庄太郎、朗讀勤勞の象徵—和田傳・作▲九・〇〇管絃樂（レコード）▲九・三〇（城）國語會話の時間（朝鮮家庭向）田中初夫、大山成姬▲一〇・〇〇幼兒の時間ムカシバナシ『サルトネコトネズミ』岩田直二▲一一・〇〇（城）一般國民學校放送『三年生の時間』綴方發表『秋のはじめ』（京城）京城元町公立國民學校藤澤映子

晝 ▲午後〇・三〇吹奏樂—行進曲『搖がぬ守り』▲午後一・〇〇管絃樂（レコード）▲二・〇〇（札）國民學校放送『高學年の時間』▲二・三〇（城）音樂（レコード）▲四・〇〇國民學校放送教師の時間 輿論の教育 安彦孝太郎▲四・三〇（城）海軍讀本（朝鮮語）照明兵器と化學兵器の話 岡丙管

夜 ▲六・〇〇少國民の時間シンガポールの若櫻—松田武夫作▲六・三〇（城）決戰下の朝鮮鐵道 鐵道局長山田新十郎▲七・五〇戰線だより▲八・〇〇（城）織田戰士慰安の夕第一部（國語）一、講談"海軍物語"桃川燕林二、輕音樂"朝鮮民謠集"京城放送管絃樂團三、浪花節（レコード）一億の進軍 木村若衞▲九・〇〇（城）織田戰士慰安の夕—第二部—（鮮語）（四）南鮮民謠（五）物語（鮮語）"殉情"趙容萬・作—（六）新歌謠（レコード）イ、統軍亭の頌ロ、長二千里他

椰子（76）
研究所（二）
海野十三（作） 村上松次郎（繪）

『魔力獅子』をこの上とも押し通さうではないかと說く井關所長の前に、曾根事務長は微動もしないで首を垂れてゐる。

『どうだ、曾根君。君はどう思ふ』

重ねて井關は、曾根に訊いた。

曾根は顏をあげて、膝頭の上をとんと叩いた。

『やりませう。最後まで『魔力獅子』でやりませう。所員全部が玉碎の覺悟でいきませう。そのうちに目黒所長の病氣がなほればよし、なほらなくてもこの方針は變へますまい。やつぱり私は狼狽してゐたのですねえ。あなたはしつかりしてゐる。やつぱり年齡の效だ。私もやうやく決心がつきました。このうへどんな困難が襲らうと目黒所長の方針を死守しませう。』

曾根は頰を紅く染め、昂奮の面持で、いくたびも拳を實驗台の上にうちおろした。

『さうするほかないよ、曾根君。そのうちには運が向いてくるかもしれない。運が向いてこないといつて焦せるのは、自ら更に惡境へ下つていくやうなものだ。そのうちには必ずいゝことが廻るにちがひない』

『私は所長のやうに樂天主義にはなれない性質です。ときには、あなたのさういふ天性が羨ましく感ずることがありますな』

『ははははは。天性ぢやないよ。これは。これも年齡の效といふものだらう。私はかねぐ、かういふ詩を愛誦してゐる。『窮めつくす人生、幾發窮。乃ち知る禍福本より相同じ。塞翁馬上、一たび首を回らせば、一路長安、大道通ず』といふのだ。私はこの詩のおかげで今まで、ずゐぶん失意から脫れてきたよ。味はふべき詩だ』

『なるほど、それはいゝ詩ですね』

『一つここへ書いて貰ひませうか』

曾根はポケットから手帖を出して、鉛筆を拔いた。

『君みたいな若い人には、すこし味が古くさいかも知れんが、しかしこの眞理はいつの世にも變らんと思ふがなあ』

と、井關は細い鉛筆をとつて、手帖の片隅に

と書いた。

『いや、有難うございました。なるほど、これを讀めば讀むほど有難い文句だ』

曾根は口の中で、詩の文句をくりかへしてゐる。

『井關さんはこの詩をどうして覺えたのですか』

『どうしてといつて、やつぱり私にも若い日があつてね。ひどい生活をしてゐたことがある。それも自分で招いたわけではなく、私の父親といふのが、相當な道樂親父で方々で借金をしてきては私に始末をさせるのだ。雇はれた先の金を使ひ込む、高利貸からも借りるといふわけで、その尻拭ひのため當時薄給の私は、夜も眠らず內職までしたが、いくら働いても足りないのだ。あまり苦しいので死んでしまはうと思つたことが、いくどもあつた。そのころ雜誌か何かで、見つけ出したのがこの詩だ。私はそれに力を得て、まちがひも仕出かさず、生きのびてきたのだ』

井關所長は、こゝで吐息をした。

專賣特許 ゼオラ 藥用齒磨
ゼオラを使ひ始めてから齒の力がめつきり强くなつたと申されますが、それは主劑ゼオライトの獨自効果です

貯蓄債券 報國債券 當籤番號（其ノ四）

九月抽籤

支拂開始 十月一日
支拂場所 日本勸業銀行本支店、出張所、代理店及郵便局
全當籤番號掲載紙 官報、朝報、當籤番號掲示外（當籤表中太字ハ割増金附當籤ヲ示ス）
昭和18年9月 大藏省・日本勸業銀行

貯蓄債券 4 ／ 6 ／ 7 ／ 8 ／ 11

[illegible]

京日案內

種別	案內料金（前金）
一號型（三行）	一件一回税込 金參圓五拾錢
二號型（五行）	金五圓五拾錢
三號型（十行）	金拾壹圓
半頁一號型	金壹圓八拾五錢

姓名在社の場合は午前九時より午後五時まで 廣告部へ御問合せの事

一號型（三行）

求貸家 又は貸間 二期間 可 姓名在社 七號

樂器 ピアノ、オルガン、バイオリン 其他中古樂器 京城府長谷川町 山本樂器店

印刷 一般印刷 南大門通四ノ七二

賣家 和式平家 六六二坪

女子 事務員 募集

女中 入用

賣家 洋式新築

記帳 記帳係員一名

番犬 お譲り下さい

賣家

ピアノ 譲る

貸家 又は貸間を求む

女中 入用

事業主

下宿 を求む

事務 所を求む

男兒

齒科 技工士

二號型（五行）

醫院 譲渡

借家交換

求む

賣家

賄婦

女子事務員採用

賣家事務所倉庫

外務員採用

外交員採用

譲渡

暖房

求高級住宅

貸事務所

譲渡

紙店譲受度

賣工場求む

三號型（十行）

賣住宅求む

賣家

給仕採用

社員二名採用

東亞林業會社

女子事務員募集

中外鑛業株式會社

至急

清原

職員募集

朝鮮國防航空團

タイピスト採用

北鮮合同電氣

電話交換手採用

安宅產業株式會社

タイピスト採用 京城洋行

女中二、三名募集

喜久井茶寮

電話交換手採用

電話四〇一番

男子事務員採用

朝鮮印刷聯合會

女子給仕採用

明治生命京城支店

社員採用

朝鮮日產化學

手仕事

西大門郵便局横入 性病 泌尿器外科 醫學博士 高峰潔 電光③3678

土地貸

ピアノ オルガン 修理

大陸劇場 廿七日より四日間 日本ニュース 海の民 編島物語 ヴァリエテ アンナベラ ハンス・アルバース 主演

第一劇場 お斷り 勝手乍ら九月二十八日より三十日まで休演させて戴きます 十月一日より六日まで 劇團黄金座公演 文藝部作 アリラン慶女 三幕五場 百濟の花 一幕二場 道 一幕

京劇 廿三日より廿九日迄 日本ニュース 文化映畫 朝鮮時報 愛機南へ飛ぶ

城寶 廿三日より廿九日迄 日本ニュース 朝鮮時報 仔馬 愛機南へ飛ぶ

若劇 二十三日より 日本ニュース 女子青年隊 決戰の大空へ

京日劇場 二十三日—二十九日迄 朝鮮時報 銃後の臺灣から 白墨 軍馬を護る 日本ニュース

明治座 廿三日ヨリ上映時間表 朝鮮時報 女子青年隊 日本ニュース 決戰の大空へ

城南劇場 廿七日より卅日まで 日本ニュース 聖將乃木傳 文化映畫 日露時代劇 蛟龍の鈴 エノケンの 江戸つ子三太

中央劇場 二十三日ヨリ二十九日迄 日本ニュース 朝鮮時報 文化映畫 仔馬 松竹映畫超大作 愛機南へ飛ぶ

和信映畫館 二十三日より二十九日迄 日曜、祭日は午前十時より 日本ニュース 朝鮮時報 軍馬を護る 白墨

朝日座 劇團黄金座秋の大公演準備の爲め二十八日より三十日まで休演させて戴きます 十月一日ヨリ六日マデ（晝夜二回） 劇團『黄金座』公演 文藝部作『アリラン慶女』三幕五場 『百濟の花』一幕二場 『道』一幕

桃花劇場 二十九日ヨリ二日間 朝鮮映畫史上の金字塔 洪吉童 續篇 金素英・劉仙玉・李錦龍 マキノトーキー社特作 戀の墓砧 澤村國太郎・原駒子 赤ちやん 1巻 日本ニュース

喜樂館 九月二十七日より 娘の願ひは唯一つ 出世餅 藤堂高虎 文化映畫 シュワルツ 民藝を訪ねて

浪花館 二十七日より ニュース 武道と古城 羅門光三郎 鈴木澄子 ノンキ横丁

新富座 二十八日ヨリ三日間 現代劇 妻の面影（新版） 僕等は働く 日本ニュース

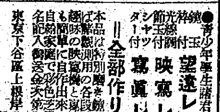
東洋劇場 劇團星群公演 廿九日ヨリ十月三日まで 第一日晝夜二回 金光洲作『北京夜話』3幕 △本公演終了後西部地方公演中

工員緊急募集

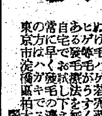
一、求人者 日本製鐵株式會社兼二浦製鐵所
一、就業地 黃海道兼二浦邑
一、募集人員 多數
一、應募資格 年齡滿十六歲以上四十歲未滿ノ國民學校卒業程度ノ身體強健ナル內鮮人男子ニシテ經驗ノ有無ヲ不問
一、應募職種 製鐵工、製鋼工、鑄成工、石炭配合工、原料工、熔鑛爐工、其ノ他
一、待遇 日給ハ年齡經驗ニ依リ決定ス
一、銓衡方法 本紹介所ニ於テ面接ノ上決定ス
一、宿舍 完備
一、赴任月日 至急
一、旅費 會社負擔
右ノ外詳細ニ付テハ當紹介所ニ問合セラレタシ
昭和十八年九月
海州職業紹介所

決戰下の必讀書
竹內時男序・杉田平十郎著
新刊 無藥療病法
B6三五〇頁 揷畫七五圖 價二圓五十錢
何にが何んとしても勝たねばならぬ。が勝つにはまづ心身が健全であらねばならぬ。本書は竹內博士が序文で申してゐるやうに、時局の要望する無藥療法の理論と實際とを平明且つ懇切に說いた家庭醫書である。本書一冊あればどんな病氣も家庭で手輕に解決できる。正に決戰下の必讀書！ 果然注文殺到す、即時御注文あれ！
東京・下谷・御徒町三ノ十一 振替東京九三三七 新科學社

大本營海軍報道部內閣濟
海軍志願兵全書
價一圓四十八錢 送料十五錢
三錢送れ。切手は一割增（海軍志願兵の志願手續は勿論、檢查の案內、書籍等一切の事は振替で一圓六十錢送れ）
東京上野櫻木町二〇 振替東京七〇二五 櫻木書房



●青少年學生諸君のレンズ科學材料●
望遠レンズ 一圓八十錢
映寫レンズ 一円
寫眞レンズ 十錢
＝全部作り方說明書付＝
東京下谷區上根岸八一 振替東京一九二一五番 加藤製作所



拔毛はげ薄毛の方へ
發毛療法無代進呈
東京市淀橋區柏木三ノ四四 東京發毛學會

株式名義書換停止公告
昭和十八年九月
朝鮮アルミニウム工業株式會社

第二十四期貸借對照表（昭和拾八年七月參拾壹日現在）
京城府中區太平通二丁目 寶光鑛業株式會社
[illegible]

小林鑛業株式會社
[illegible]

乾海苔の御用は… 專門店 小西商店へ

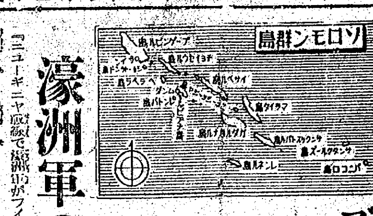
石綿スレート 石綿煙突 多少の注文に應ず 岩本石綿スレート工業所

第拾六回決算公告
[illegible]

夕刊 京城日報
京城府中區太平通一丁目三十一番地 發行所 京城日報社

來襲敵機十擊墜
ブインで戰鬪機隊健鬪

【南太平洋○○基地廿八日同盟】ソロモン方面における敵の反攻は依然熾烈を極めてをり廿七日朝にも敵はコンソリデーテッドB24ボートシコルスキーF4U、ロッキードP38など戰爆連合八十機の大編隊をもつてブーゲンビル島ブインに來襲、わが戰鬪機隊は直ちにこれを邀擊し凄絶な空中戰鬪のうちその十機を擊墜した、わが方も一機を喪失した



海鷲ムンダ强襲

【南太平洋○○基地廿八日同盟】帝國海軍航空部隊は廿六日夜ニュージョージヤ島ムンダの敵陣地を爆撃し、熾烈な敵の對空砲火を排除して命中彈を浴びせ、その三ケ所を炎上せしめたわが方全機無事歸還した

濠洲軍の進擊阻止
敵側言明

【リスボン廿七日同盟】メルボルン來電、西南太平洋反樞軸軍司令部では『ニューギニヤ戰線で濠洲軍がフインシハーヘンに向つて進擊したところ同市の前面一キロの地點において日本軍の豫期しない激烈な反擊に遭つて進擊を阻止されてゐる』旨廿七日言明した

重爆"呑龍"の獨擅場
陸鷲モレスビー、ファブバ强襲詳報

【○○基地廿七日同盟】一億國民が航空日を迎へて決意を新たにした廿日ポートモレスビーおよびファブバ飛行場を强襲した、ニューギニヤ方面のわが陸鷲こそ覆面を脱いだ新鋭重爆擊機『呑龍』編隊だつた、同編隊は戰鬪機の掩護もなく果敢な爆擊行を決行したのである、その日の戰鬪の詳報は廿三日○○基地に歸つた○○、○○兩曹長によつて齎された、廿日ニューギニヤのわが陸軍航空部隊の基地は物凄いスコールを交へた悪天候であつたが、飯平出發の命は下り午前零時漆黑の様な闇を衝いて一機また一機基地を離陸、勇躍モレスビー目指して呑龍部隊は翔んだ、搭乘の勇士にとつて死生を超越した無念無想といふほかはない、基地を飛立つて○時間、高度○○○○メートルの上空では下界に引換へプロペラでも凍るかと思はれる程の寒さだ、防寒ジヤケツ一枚の乘員一同は齒を食ひしばつてがたがた震へながら耐へてゐる、午前○時モレスビーの上空に差しかかるや敵高射砲の第一彈が編隊の直ぐ前方で炸裂した、つゞいて後方で、あるひは下方でぱつぱつと煙が上る、敵の高射砲隊が死物狂ひになつて射ち出したのだ、しかしわが方はあくまで編隊を崩さず敵地上火器の彈幕を衝いて重要軍事施設に思ふ存分巨彈の雨を降らせてこれを炎上せしめた、その凄絶な有様は○○メートルの雲海が眞赤に染まる程だつた、大損害を被つた敵は周章狼狽、戰鬪機の舞上る餘裕さへ失ひ、呑龍編隊の縱横下に大混亂を呈した、凱歌を奏した編隊は歸途ファブバ飛行場を奇襲して地上の敵機四機を爆破炎上せしめその他にも多大の損害を與へた、ここでも敵戰鬪機は上つて來ない、卑怯な敵は『呑龍』と見るや決して寄りつかないのだ、呑龍の尾部には敵戰鬪機がどんなにしかけて來ても齒が立たない物凄い銃座がある、それが恐いからだ、かくて全機悠々基地に歸還した、一方わが○爆編隊は午前三時廿分この呑龍編隊と入違ひにファブバ飛行場を猛襲した、この奇襲は文字通り敵の意表を衝いたもので、敵飛行場は呑龍を追擊せんとして準備中だつたと見え、煌々たる光は晝間の如く明るい、好機逸すべからずと一齊に爆彈は叩きつけられた、呑龍編隊の强襲から免れた殘存飛行場の四箇所を滅茶苦茶に爆破炎上せしめ、これ又全機揃つて折から上る旭光に翼を輝かせながら基地に歸還したのであつた

官廳の地方疎開
定例閣議で重要案決定

【東京電話】二十八日の定例閣議は午前十時より首相官邸に開催、官廳の地方疎開に關する件を決定ついで、官廳事務の決戰化に關しこれを徹底的に實行することとし、戰局の現段階にかんがみ官廳の勤務時間を斷續ながらしむる件その他廿七日の次官會議における決定を承認勵行方を申合せて午後零時五十五分散會した

南方戰線に活躍の陸軍新鋭機(呑龍)(中村報道班員撮影 陸軍省檢閱濟)

亞範敢鬪の人 ⑥
小說的な熱血史傳
法學博士 大川周明氏

塾生たちに若し現存の人物投票をやらせたら高點者の一人に大川周明博士を見出すであらう、といふのも博士の半生が思想において一貫され、しかも少くとも現在の主潮に身を以て先驅した人だからである、左翼華かであつた時に敢然抗爭した猶存社の主盟の一人でもあつたし、のちの神武會長でもあつた、そして時局轉換の閧聲であつた五・一五事件に連坐して囹圄の人となつたことはまだ一般の記憶に生々しい、また一面古くからの大亞細亞主義者である、氏が頭山滿翁等と相談の上で亡命印度志士をかくまつたのは、卅數年前、氏廿歳代の時である、その主張と實踐は連綿今日に及んでゐる、だから昨秋か發表された『ガンヂー翁に與ふる』の公開狀なども讀む人を打つの趣きがあつた

思想的指導者としての博士の著書は大正三年發行の『宗教の本質』を初めとして現在まで、卅數種にも上つてゐる、その中には學位論文となつた『特許植民會社制度研究』や近刊の『近世歐羅巴植民史』などのやうな純學術的なものもあれば 指導層世に 響きを與へ『日本二千六百年史』『日本及日本人の道』『日本精神研究』などから小說的興味の横溢した熱血史傳『清河八郎』のやうなのまである、それらの文字による思想的影響力においても大小氏に比肩し得る人はめつたにないだらう

×—×

五・一五問題の裁判を終へてからの博士は殆ど世間の表面に立たず文章もあまり發表しない、しかし今でも滿鐵發行の雜誌『新亞細亞』には毎號必ず卷頭言に卓見の片鱗を見せてゐるし、大著『近世歐羅巴植民史』の續篇は孜々執筆されてゐる、かくして少壯識者の信望を擔ひ、しかも頑健無比、英系銀髮の大川さんが近衞新體制の時に出て來ず、東條さんの全盛時代にも一向世間的に浮び出て來ないのは、出さないのか、出ないのか、その間に畫策する事情はさつぱりわれわれには分らない

東京の省線目黑驛の外側、上大崎の高台、東に五反田、大崎、品川一帶の工場地帶を見おろす景勝の地點に滿鐵東亞經濟調査局附屬研究所といふ木造洋風の瀟洒な建物がある、その研究所とは實は特殊な學校である、それは支那事變が始まる前に大川氏の志業の一つとして、今と同じ名で、東京中野區の宮に開校、のち今のところに新築移轉したものである、生徒は全國中等學校卒業生から特殊の方法で選ばれた志操堅固ともすぐれた秀才約四十名、修業二ケ年、滿支以外の大東亞各地、つまり比律賓、佛印、泰、馬來、蘭印、印度の各地でそれ〴〵將來獨立獨步、骨を埋める覺悟ある者に必要な精神的及び技術的教育を叩き込む學校である、今なら珍らしい話でもないが事變發足前の創設である點を今一度考へたい

附言すればその研究所、否大東亞の無名志士養成所、否昭和の松下村塾では生徒、すなはち父兄から一厘の學費も出させない、被服、小遣ひ錢の末まですつかり學校が負擔する、そして生徒の日常生活は江田島の兵學校式、二ケ年間に生きた學問をさせる、日常の指導主任は元海軍中將、五・一五の『問答無用』の山岸宏君、これ以上の解說は要らないだらう

大川周明氏

×—×

そこの所長たる大川博士は毎朝八時にはきつと所長室をそこへ運ぶ、原則的に在京中の博士は午前中そこにをり、論語または講義する外は讀書研究する、法政大學の東亞部長として一週一度講義するのと拓殖大學で植民史をこれも一週一度講義するのは定期的例外である、午後は大抵滿鐵東京支社の顧問室に陣取り、その東亞經濟調査局の研究指導に當つてゐる、そこで新鋭もすれば多くの訪客にも會ふ

しかしこゝ二三年來の大川氏は何かの國家的使命を帶びて東京と中支に半々の月日を送つてゐる、上海か南京に二ケ月ゐては東京へ歸つて二ケ月、そしてまた中支へ、飛ぶといふ忙しい渡り鳥式日常である、大陸での日課は不明であるが東京の分は右の通り

『何か特別の健康法でもやられますか』『いや、これは生れつきで、健康法なんかやつてる暇もありませんワツハツハ』

下手な質問をすると笑ひ飛ばされるだけであるが、ジンミリお尋ねすれば大東亞各地の情勢でも歐米の事情や戰況でも掌に取る如く話して聞かされる、談中キラツと氏の目が光る、その批判力が異常に鋭いのと同じやうに

何しろ體格が大きいだけに往年は酒豪無比なしの感もあつたさうであるが、時局下入れるのも隨分あるのだ乏しい、若くは見えても既に五十何歳の博士、保健上の用意でもあるのか近來は酒量も餘り夜の十時にはきつと就寢と聞く

氏はまた他人の世話をする、しかも細く小さいことにも熱誠を籠めて一々自分で手を下す、例へば就職の世話など一寸短い文章でも誤記は許さず一々熟讀するといふ流儀だからよほどの能力と氣力がなければ出來ぬ業です

とまれ、近來の大川博士はとんと世の表面に現はれず、といつて高踏派といふわけではなからうが、通俗な意味における猛烈な鬪士とは縁が遠いやうである、むしろヒツソリ地下百尺の熱を成熟してゐるのであらう、敢ていはしめられば、そこにこそ自世の顯…

地方行政協議會長會議

【東京電話】第三回地方行政協議會長會議は廿八日定例閣議終了後首相官邸に開催、前回の會議においては午前の閣議で決定を見た第二次食糧增產對策が直ちに上程され、決戰に相應しい迅速なる行政運營の實例を示したが、今回の會議においては廿一日發表された國內態勢强化方策に關し詳細說明して政府の決意を徹底せしめ、殊に行政運營の決戰化に伴ひ地方行政協議會長に對する權限移讓などの輪郭につき說明が行はれ、中央地方間に完全な意見の交換が行はれた

極めて低調
國民參政會大會

【廣東廿八日同盟】重慶放送によれば去る十八日以來、十日間の會期をもつて重慶に開催された國民參政會第三期第二次大會は廿七日の最終會議において休會期間中の駐會委員廿四名を選任して閉幕した、參政會はもと〳〵政府の諮問建議機關としての使命にかんがみ從來は中全會の前に開催するを建前としたが、今回は特に蔣の主席就任による獨裁機構の確立とこれに伴ふ政府組織法修正を急いで突然十一中全會を開催し、すべての機立を整へてからこれを頭ごなしに參政會に押付け政府の方針を否應なく承認せしむる態度に出たため會議は極めて低調で政府側よりの決議內容を說明聽取する程度に終つた、これはまた蔣の獨裁強化の最初の現れとも見るべきであらう

勝利は掌中にあり
リ獨外相 對日放送要旨

【ベルリン廿七日同盟】ドイツ外相フオン・リッベントロップ氏は三國同盟締結三周年記念日に當り重光外相の演說に呼應し、廿七日午後七時半(日本時間廿八日午前二時半)からドイツ放送局を通じ演說を放送したが、演說の要旨次の通り【寫眞＝リッベントロップ外相】

三國同盟の目的は從來の歷史經緯によつて不適な地位に置かれた各民族が生存のための權利を確立するとともにこれら諸民族がそれ〴〵の領域において絕對缺くべからざる生存の保障を確保するにあり、満されざる各民族が過去數年にわたり各國々との間に平和的な解決を企圖して再三努力したにも拘らずこれらの交涉は悉く失敗に歸した、かくの如き努力に反對したのは終始英國であり米國であり、ソ聯邦である、これら諸國の眞の企圖は歐洲を侵犯し歐洲諸民族を奴隷化することに外ならない、世界の征服を企圖するのは英國であり米國でありソ聯邦であつて決して樞軸國ではない、ソ聯の場合においてはボリシエビーキの侵略擴張の夢を追ひながらボリシエビーキの理念と鐵蹄とは今やドイツ軍の打立てた鐵と鋼鐵との防壁に當面してゐるのである、ドイツ軍はボリシエビーキの危險が永久に除去されない限り絕對に武器を捨てることはないであらう、米英兩國はソ聯と相携へて歐洲に攻擊を加へてゐるが一度ソ聯が勝利を收める場合にはアングロサクソンにとつても破局的な結果を誘致するに至るであらう

米英國民も他日必ずや恐るべき破局から歐洲を救ひかくしてアングロサクソンを救濟したのはドイツ國民とその盟邦とであることを知るであらう、アングロサクソンが歐洲に對して如何なる態度に出るかはイタリヤ國民に對する彼等の態度に徵して明瞭である、前國王、前首相バドリオ將軍並にその一派とともに反樞軸軍の無條件降伏要求を受諾したのである、その後反樞軸軍は今や公然とアフリカ大陸におけるイタリヤ領土全部の讓渡を要求し、あるひは公然とあるひは秘密にイタリヤ國の全面的解體を企圖してゐるのである、しかしながらムッソリーニ統帥は今日裏切り分子の手から解放されるとともに新ファシスト共和政府の首班として三國同盟に斷然として存續する限りファシストイタリヤは盟邦各國と相携へて共同の敵に對し戰鬪を繼續する決意を表明したのである、ムッソリーニ統帥は今日イタリヤ本國に歸還し三國同盟締結の記念日に當り新ファシスト共和政府の最初の閣議を開催した、この事實こそ誠に將來に對するよき前兆であると思ふ、過去二ケ年は我々に激戰の年といはざるを得ず幾多の重要な戰果を收めたが同時に多少の挫折も記錄されたのである

反樞軸軍は以上の部分的成功を誇張として一切の宣傳機關を動員して早くも來るべき勝利を豫言するに至つた、甚だしきに至つては反樞軸軍がすでに勝利を得たかの印象を與へるに努め、或はまた歐洲への進軍乃至はベルリンへの進軍を論議する有様だ、しかしながらドイツ國民のために余はこの際一つの事實をはつきりと申上げたい、恐らくこのことは三國同盟の盟邦各國民に對しても同様にいひ得ることと思ふが、かくの如き愚劣かつ傲慢な宣傳に對しては樞軸各國民は絕對に耳をかさないといふことである、三國同盟に屬する國民約二億五千萬は從來と同様現在においても歐洲ならびに東亞において夫々の祖國と自由と生存とを防衞するために何時でも最大の犧牲を拂ふ用意をもつてゐる、ボリシエビーキもアングロサクソンも絕對に歐洲を征服することは出來ず東亞を日本から引裂くことも出來ないであらう、陸海空三軍にわたる樞軸軍の大膽な攻勢補師は來るべき戰鬪においても決定的戰果を擧げるであらう、樞軸軍は繰返し繰返し敵軍に攻擊を加へ敵軍に壞滅的打擊を與へてかれらをしてかれら自身が開始した戰爭にもうこりごりしたと思はせるに至るだらう、かくしてはじめてこの苛烈な鬪爭が終焉を告げ三國同盟各國は新秩序を建設してそれぞれ自國民が戰場において乃至英雄的國內戰線において捧げた幾多の犧牲に報いるであらう、盟邦各國がかくの如くにしてはじめて自國民の將來における自由と幸福とを確保出來るのである、この勝利がわれ〳〵の掌中にあることはわれ〳〵の絕對不動の信念である、今日三國同盟の締結三周年記念日に當り陸海空三軍の英雄的將兵に對し誇りを感ずるとゝもに指導者の周圍に鞏固で勇敢に飽まで忠實に結集して最後の勝利に邁進するであらう

發展を待望
クロアチヤ外相言明

【ベルリン廿七日同盟】アグラム來電＝クロアチヤ外相ブダク博士は廿七日三國同盟締結記念日に當り次の通り言明した

今回の戰爭が三國同盟の勝利に終ることはいふまでもないが、しかし諸盟邦各國人は多大の犧牲を覺悟しなければならない、イタリヤ裏切りものに對し、クロアチヤ人が正義の十字軍を起した結果、ドイツ政府はダルマチヤならびにヒウメにおける我民族の權利を確認した、この故にわれわれは確信をもつて將來の發展を待望するであらう

羽搏く陸の新鋭機
血の滲む南の大空に

【西南太平洋○○基地にて報道班員廿七日發】陛下の航空日に今陸軍から公にされた無敵陸鷲の新鋭三種、新司令部偵察機、新鋭戰鬪機および呑龍爆擊機はすでに西南太平洋の空に翼を張つて苛烈なる日米航空決戰は輝かしい戰果をあげてゐる、この戰機をかつて遠く濠洲を襲つた空の勇士たちにも朝に夕に密林を掠めて飛ぶ勇士を見守つた地上の勇士たちにもこの公表は感激と歡呼をもつて迎へられた、今日も血の滲む南の大空に羽搏く新しき荒鷲の活躍振りを見よう

新司偵 濠洲定期航空便と綽名された新司令偵察機は今日も氣持よい爆音とともに基地を飛び立つた、恰も航空日の廿日佐々木中尉機は○○へ、酒井曹長機はさらに長驅して奧地へと索敵行に上つた 佐々木機が地上を風のやうに流れる、新鋭戰鬪機と較べ快翔中の形は殆ど變らない、超速力を目指し期せずして同じ形になつたものであらう新司偵の速力に對しては敵も舌を捲いてゐる、マライにビルマにスマトラにジヤワにそしてまたこゝにホーカーハリケン、バツファロー、ロッキードP38、スピットファイヤーなど群がる敵戰鬪機を悠々引離して敵の情報を摑む司偵その鋭い目に映れば森陰の格納庫も徹底的にひた隱しに隱したボーイングも鮮明に記錄される、敵の鼻柱を縮み上らせた友軍の度重なる濠洲爆擊の陰の斥候司偵の働きを忘れてはならない

新鋭戰鬪機 鬼畜米英機も新鋭の前には敵でない、長翔旋回ともに優秀な性能、鍛へた技術と鬪魂に物を言はせ荒鷲の怒り發すると忽ち敵機を擊墜する、ノースアメリカンが八日酒井曹長機に叩かれてから、精强無比のわが武裝の威力に押されて敵の空襲はさつぱり氣勢が上らなくなつた、超高度でしのびよつても新鋭機が一度飛び出すと慌て、重機の土產を殘して遁走するのが常となつた、一體で空の要塞を粉碎するといふ頑猛の猛攻振りは目覺しい、九月八日夕刻コンソリデーテッドB24をアラフラ海上空に捉へ忽ちに敵機を南海の藻屑と化せしめた久保曹長機の殊勳もその一つである

呑龍爆擊機 この新鋭重爆機が堂々海を壓して行くところに"天翔ける巨鷲"の感を抱かせる、その銃座は鐵の壁のやうに張り出してあらゆる敵を捕捉殲滅せねば已まない、呑龍の編隊は幾度かポートダーウインを强襲して敵の攻擊陣を燒野ケ原と化せしめる偉功を樹てた、しかも戰鬪機の護衞も受けずに敢然と猛烈な爆擊を强行する威力は驚くべきものがある、飛鷹のやうに襲ひかゝる戰鬪機群をはねのけはねのけ幾度慘烈な戰ひを繰返したことであらうか、今日も眞空に澄んだ南海の空を還しく爆音で揺がせながら悠々と呑龍が飛んでゐる

汚辱を血で洗はん
ム統帥、決意を表明す

【ベルリン廿七日同盟】ローマ來電＝ムッソリーニ統帥のメッセージ全文次の通り

余のイタリヤ本國に對する鬪爭がファシストイタリヤ、ナチスドイツならびに日本帝國を結んで離れないやうに締結した三國同盟締結の記念日に期せずして一致したことは前途により勝利の前兆であると思ふ、イタリヤ國ファシスト共和政府は最後の勝利まで戰ひ續ける決心である、國際陰謀が一部裏切分子と結託してたくらんだ詐欺によりイタリヤ國民は今や一層明瞭に敵手が如何なる秘策に奮起してゐるかを認識出來るに至つたので、却つて敵局の陰謀に決定的な影響を與へることゝならう、ファシスト共和政府はイタリヤ國民屈辱の日を歷史の上から抹殺し、墮落した王が韻國の傳統と光輝ある過去との上に來たさうとした汚辱を血をもつて洗ひ去るであらう、イタリヤ軍は日獨兩國軍と相携へて各國民と各國の國家とを混亂狀態に陷れようとして手段を選ばず、特に裏切行爲を媒介する國際的陰謀團から全世界を救ひ出すであらう、日獨兩國の戰友諸君はファシスト共和政府のイタリヤ國民が過去三ケ年信義をもつて三國同盟をあくまで遵守することを信じて疑はない、これこそ三國同盟の理想のために幾多の戰場において血を流したイタリヤ軍前線將兵の意志である

ム統帥

ドニエプル攻防戰々況

【ベルリン二十七日同盟】獨軍當局筋では廿七日ドニエプル攻防戰につき次の通り說明した

ドニエプル地帶における赤軍の攻勢目標が出來るだけ多數の地點でドニエプル河に到達、さらに西岸に橋頭堡を確立しようとする點にあることは明かで、赤軍はしきりに落下傘部隊および空輸部隊を使用して以上の目的を達成しやうと努めてゐる、すでに赤軍は數個所でドニエプル西岸に到達したが、これらの部隊は忽ち獨軍の反擊に遭つて掃蕩あるひは東岸へ擊退され、あるひは狹隘な地域に追ひつめられてをり未だ敵の西岸到達は一個所においても成功してゐない、赤軍の落下傘部隊ならびに空輸部隊は獨軍の後方深く着陸したが獨軍のため包圍殲滅された、かくて現在迄のところザポロシエからプリペット地帶の入口に至る地域の戰鬪は膠着狀態に陷つてゐる、さらに今後敵が正面攻擊によつてドニエプルを渡河する意圖であるかどうかは未だ明かではない

敵舟艇九破壞
獨軍猛威を揮ふ

【ベルリン廿七日同盟】デーエヌベー通信記者フライターグ少佐は東部戰線における獨空軍の活躍を次の通り報じてゐる

廿五日獨空軍は地上部隊に協力中南部地區で猛威を逞しくした、特にクバン橋頭堡では敵の上陸部隊を攻擊上陸用舟艇四隻を擊沈、他の二隻に大損傷を與へた ドニエプル中流では赤軍の渡河企圖を挫く爲め敵の渡し舟數隻を完全に破壞したチエルニゴフ地區からプリペット地帶への入口にかけても獨空軍は敵に大損害を與へ敵の舟艇九隻鐵舟六隻を破壞した

消息

◇池邊龍一氏(東拓調査課長)廿八日"あかつき"で退城
◇新三郎次氏(朝鮮證券取引所監査課長)新任挨拶のため廿八日來社
◇村上龍一氏(朝運社長)入城中の處廿九日夜歸東
◇荻原三郎氏(同副社長)廿九日夜釜山へ出張
◇田中鐵三郎氏(鮮銀總裁)廿九日夜西鮮地方へ出張
◇櫻井秀次郎氏(同理事)同上
◇磯野重夫氏(同名古屋支店長)同上

ミカドペン 日本ペン先株式會社

兵隊さんへ慰問袋を送りませう
主催 朝鮮荷造包裝協會
荷造包裝展
二十九日—十一月三日 於四階催場
京城 三越

漫畫 眼で見る時局雜誌 十月號 三〇錢
底力 腹 カカ
南方從軍記…宍戸日出雄
香港攻略誌…横井福次郎
東京・漫畫社

肌の新生促進に
マスタークリーム (バニシング)
皮膚の新陳代謝は休みなく續けてゐます、皮膚榮養ラーセランをタップリ與へて其力を促進して彈力ある若肌を創つて下さい!

胃腸に エビオス
豐富に含有するB複合體獨自の作用により胃腸機能を旺盛にし食物の完全榮養化を計る。

心臓・胸の强化に
動悸、息切れ 熱ね汗を治め 食慾をつける
麝香・犀角・熊膽・牛黄・眞珠其他配伍の、特種動物ホルモン精髓藥!
『救心』原料の特殊な動物成分で、內臓への同化が早く、自然の綜合作用で病因から手當し、良い血と抗病ホルモンを增して眞の健康體に恐きます。
救心 朝夕一粒
一週分二圓、二週分三圓五十錢 三週分五圓、藥店百貨店にあり
東京市京橋區西八丁堀二丁目十一 救心本舖

血液を淨化すると— 血壓下り難病も治る
一日一球夜のめば寢てゐる間に効く
淨血殺菌 一日一球 ドラミン
京城府南大門通一丁目 新井藥房
鹿兒島市加治屋町一二六 ドラミン製藥本舖 貴仙堂

診査の要らぬ 興亞保險
三井生命

翼へ赤誠の十萬圓
平北各金組から献金

今次戰爭の勝敗は空できまる、殊に決戰下の前線では青空を紅に染めて決戰死鬪をつゞけ、銃後では一日も早く一機も多くの飛行機をと熱火の赤誠が燃え滾つてゐる秋、平安北道各金融組合では皇軍將兵の勞苦に感謝を凝集して航空機献納基金として金十萬圓を献金することに決定、代表太田與八同支部長ほか二名が廿八日京城海軍武官府を訪れ、松本大佐を通じて至情ほとばしる赤誠献金の手續きをとつた

米英撃滅へ
儼氏胸像も征く

最前線では優億苛烈な一大消耗戰に明け暮れてゐる、一機矢はゞ二機の飛行機、一隻の軍艦矢はゞ二隻の軍艦を銃後は奮り立つて前線に送り出さなければならない、國民は一發でも多くの魚雷を彈丸を欲してゐる、これに應へて街の隅からはどし／＼赤誠の金屬類が献納されてゐる

赤襷も頼々しく應召してゐる京城養正中學校では昭和十年九月二十八日同校後援會並に同窓會が建立した同校初代校長であるとゝもに校立者の儼柱益氏胸像を米英必殺の兵器の一部にと献納することになり、廿八日午後二時から玄關前に設置された同胸像の前で太原校長初め學校財團關係者、同窓生、本校生約千名參列の下に嚴肅盛大に擧告祭を執行したのちそれより告別壯行式を擧行、國民儀禮の後校長以下各代表者がそれぞれ米英撃滅の兵器と化して出陣する胸像の勇しき門出を祝ふ壯行の辭を述べたのち一同萬歳を三唱して同三時式を終了 それより胸像取外しを行ひ廿九日午前九時過ぎ海軍武官府へ持ち運び献納する

【寫眞＝献金する太田部長（上）と養正中學の献納銅像取外し】

召集下士官操縦生卒業式

【大刀洗電話】太刀洗陸軍飛行學校の召集下士官第〇〇期操縦生卒業式は廿八日擧行され、左の優等生に陸軍航空總監賞が授與された

伍長坂下喜藏（宮城縣）同桑原涓藏（福岡縣）兵長山本惠美藏（鳥取縣）伍長村浦一郎（廣島縣）軍曹山本江八郎（兵庫縣）兵長村田豊三郎（神奈川縣）軍曹木道雄（山形縣）

神田氏の省葬

【東京電話】商工省では神田總務局長生前の絶大な功績に報いる爲十月一日青山齋場において省葬を執行する

神經痛 肩こり 腰痛 ロイマチス
三十分しっぷ薬 デルモライツ 粉末 百瓦一圓
藤澤藥品工業株式會社 大阪・東京・京城・台北・上海

望む、商人魂の突撃
皆勞半島讃へ…語る笹本一雄氏

廿八日朝總督府厚生局長官室に來合はせてゐた商業報國會中央本部理事笹本一雄氏の談

大東亞共榮圈に起つ内鮮滿華の代表が大陸の基地・半島の一堂に集つて總力運動の紐帶を開くことは最も時期を得てゐる、かういふ機會をとき折作つて戰ふ半島の實態を内地或は國外に紹介することは非常にいゝことと思ふ、わが商業報國會は東條首相を總裁に、關係大臣を顧問にして全國の商業者を打つて一丸とし、國民から盛りあがる力をもつて統合してゐる、戰時下の商人といふものは、利潤追求から離脱して、皇國商道を通じて御奉公しなければならない

皇國商人 魂の團る商業報國精神がなくてはならない、戰時においては物が偏在し不足勝ちとなる、そのときに商人が物を取扱ふ場合、知人とか或は情實で賣る、品は恐らくおほくも陛下の御物である、それを扱ふ商人が公平に明るく情實なしに捌かないとなると、非常な罪だ、報國會はかういふ點に留意して商人を指導すると共に、物が少くなると同じ店が澤山軒を並べても必要ない見地から企業を整備した、あとの商人をして生産關係へふりむける指導も行つてゐる、一方、各府縣を通じた錬成もやる、勤勞奉仕隊の組織を通じて行もやる、この行は一人當り年に二箇月は必ず行つて勤勞報國を昂揚するが、昨年は全國で延人員三百萬もやつてゐる、今年は恐らく昨年の十倍は越えてゐるだらう、私はかういふ商業魂に對して今回の懇談會に參加して、内鮮滿華の戰時商業、總力運動の紐帶をかためこめようとしてゐる

◇

懇談會に先立つて私は本月の初旬に來鮮、北、西鮮に亘る半島の姿を具さに眼にみた、先づ旺盛なる半島の勤勞精神は全く驚嘆に値する

特に北鮮 方面における婦人の勤勞精神には頭がさがつた、淋漓たる集團の汗、何んといふ美しいものだらう、女工が時間を競ふて働き稼ぐといふのに、ロス東質局もみた、これをみて私はつくづく感じた、日本は婦人が頑張れるこそ世界無比の強國だ、こんなに半島が最近、婦人が内房から起ちあがつたといふことは聳然たる日本の一翼としてまた大東亞の指導者として頼母しい限りである

日本精神に生きよ
翼贊會企劃局調査部長 佐藤佐氏語る

懇談會出席の翼贊會興亞局長佐藤佐氏を廿八日宿舍朝鮮ホテルに訪へば入城の所感を次のやうに語る

私は廿二年間も臺灣の教育事業に携つた關係上朝鮮同胞にも以前から多大の期待と希望をもつてゐたが、遂に徵兵制が布かれ同慶に堪へぬ、この光榮の半島同胞に東鄕元帥の和歌を送つてお祝ひとともに激勵したい『おろかなる心につくす誠をも見そなはしてよ天地の神』即ち日本精神に生きることは我を離脱して陛下のため國のため七生滅賊の發揮する事である、なほ半島家族も一日も早く軍隊生活を理解して貰ひたい最後に在鮮同胞は大國民としての襟度ですべて抱擁し聖戰完遂に邁進するやうお願ひします

煙草も斷つて無邪氣です
メ・ラ・ネ・シ・ヤ・の・ヨ・イ・子・供

新らしく東亞共榮圈の一員となつた僕等の責任は大きい！今迄煙草を吸つたり賭博をやつたりしてゐたのが日本の海軍さんからすつかりとめられて終つた 初めの内は隨分と苦痛だつたが日本の軍書に負けるものかと覺悟を決めたら今では何んでもなくなつて終つた、今日も兵隊さんに教へてもらつてある言葉で『無邪氣になれ』『無邪氣になれ』といはれた、もう『白地に赤く』や『お手々つないで』や大ていの唱歌は覺えて終つた、學校から歸つて兵隊さんと一緒になつて海で遊んだり兵隊さんと椰子の實をもいで上げたりするのが一日の内で一番樂しい時だ【寫眞＝兵隊さんと遊ぶメラネシヤのヨイ子供＝海軍省許可濟第一〇一號】

あす開く 内鮮滿華連絡懇談會
けふ各代表勢揃ひ

内鮮滿華連絡懇談會は廿九、卅の二日間總督府において開催することになつたが、國家總力を結集して大東亞戰爭を完遂し、亞細亞十億の諸民族を米英勢力の桎梏より解放して大東亞共榮圈建設を貫徹するため國民總力朝鮮聯盟が主催となり内鮮滿華の國民運動關係の責任者を一堂に會し天業恢弘に對する相互間の連絡提携の緊密化、强力果敢なる運動の推進方策につき隔意なき懇談協議を遂げるを目的とするもので意義、使命極めて重大であり、その成果また大いに期待されてゐる、開會を明日に控へ各地代表は廿八日中には全部入城出揃ふ筈であるが左記各地代表から會議に臨むその事前の烈々たる決意抱負を聽く

◇

次は街行く風徒だ、特に中學生だ卷脚絆に背嚢姿で威勢よく行く姿は全くこれ勇往邁進する若き半島の姿である、半島の若人が皇國の爲であることを思ふとき私は身に血潮るを覺へよ、去る八日の大詔奉戴日における街の決戰服裝である女はモンペ、男は戰鬪帽に卷脚絆、これも半島の譲りであらう、決戰生活そのものゝ姿である、また最近街にみる注水訓練も大したものだ、それを通じて共同動作も團結力が湧きあがるであらうし、すべてを超越して聖戰一點に結集するその訓練精神に麗しくも雄々しがつたいま

全鮮的に 横溢してゐる鍊成熟にも感服した、太陽の熱によつて産物は生成する、科學的にはガス、石炭、電氣の熱によつて物は熱し燃える、しかしそれよりも强いものは人の情熱だ、それを呼び起すものは魂だ、この勝ちぬく魂をつくるために鍊成の意義はある、同時に國體の本義に透徹され、逞しい肉體が生れる、こゝに月曜鍊成に對して私は大きい期待をもつと共に敬意を表するものである、最後に宮を呈する次、内地に居られてゐる勞務者たちのことである、どうも

國語を解 せないものが多い、これでは意思が通らないため生産を阻害することもある、また兵員以上に言葉にしても誤解されることもよくある、國語常用といふものは、何も内地に行つてある勞務者だけの問題ばかりでなく、半島全體が一人も洩れずに國語を解せるやうにしなければならぬ、さうでないと眞の内鮮一體皇國臣民化は期し難いからである

アジヤ復興の秋だ
千葉實踐局長語る

大東亞連絡懇談會に出席のために來城した大政翼贊會興亞同盟實踐局長千葉了氏を朝鮮ホテルの宿舍に訪へば政治的話題は巧みに談笑の中にそらしながらも一度半島の話題に轉ずれば異常な熱意で大正八年京畿道警察部長として治安の確保に挺身した當時の部長の名を彷彿させる語調で次の如く語つた

今度の連絡懇談會には[illegible]

として來た、大東亞の經綸といつても只一言でつきる〃大亞細亞の復興だ〃何々イデオロギーだの何々イズムといつた空疎な觀念的觀念を弄する秋ではないと實踐局長としての觀點から滲み出た實踐第一をひとくさり強調して廿年前の半島と今日の大亞細亞復興の中核體として第一線に立たんとする今日の半島を比較した時その廿年間の發展は驚異的だし實に力強い、京義線車中で望見した山脈の緑化にこそ伸びる半島を端的に象徴するものである

婦人層當面の問題は勞務進出である、外國は徵用でやるが日本はまだそこまでやる必要はなく飽く迄でも婦人の自發によらねばならぬ、女子挺身隊は地域、職域の二本建にし家庭に呼びかけ一層促進強化する方針を採りつゝあるが、これには先づ決戰生活の改善が緊要なので、青年團と密接な連絡の下に家庭生活の改善といふことを日婦の組織圈内に入れ無理のない程度に徹底化して行きたい

皇民へ錬成積め
半島同胞に希ふ南興之氏談

『半島同胞は今や十億東亞民族を宣撫する指導者ですよ』と東亞興亞總本部副部長南興之氏は感激に兩頰を紅潮させながら連絡懇談會を前にして廿八日宿舍朝鮮ホテルで口を切つた

『一時は我が半島同胞は滿洲などで評判がよくなかつた、それは半島同胞に帝國の干城として砲煙彈雨のなかをくぐる重大な責任がなかつたから身の處し方もあまり方正でないものもあつた、しかし今や皆兵制に更に海軍志願兵制と光榮に輝く半島同胞は昨日と違つて、愈々皇國民として恥ぢぬやう錬成をうけ資質向上に邁進し〃私心のない眞に我々のために國を指導する者だ〃と現地原住民から親しまれるやう努力されたい、なほ去年六月に來城した時に見得なかつた統合の姿を見た、それは半島婦人の奮起だ、田舍の婦人は野良に出るかと思へば都會の婦人はモンペで水かけ訓練に火花を散らす、[illegible]限りだ』

ミシンも村へ

先づ生活改善
伊藤知剛氏語る

【釜山電話】大日本婦人會事務次長伊藤知剛氏は同連絡部長和田作氏を帶同、内鮮滿華連絡懇談會に出席のため廿八日釜山通過『あかつき』で京城に向つたが、同氏は女子の勞務問題に付き次の如く語る[illegible]

戰時衣服裁縫聯合會の献金
決戰下の鐵衣國民

衣生活に勵應強化を促し併せて戰時下の生活の中に決戰美を求めて行かうと京城和服裁縫組合業員が率先一丸となり、かねて戰時衣服裁縫聯合會の發起を圖つてゐるが、その發會式を廿八日午後一時南大門通千代田館で擧行、なほ同會では結成を記念し當日陸海軍へ各百圓宛、本社を通じて献金を行つた同會では今後、事業として戰時規格の新しい裁斷、モンペその他の工夫研究の指導教授を無料で家庭へ普及することを第一の目標にあてゐる

卅日から切換へ
鮮鐵旅客へ注意 改正ダイヤ

戰爭必勝のための重要物資輸送強化をはかつて十月一日を期し鮮鐵列車運轉時刻を改正するが卅日から十月一日に亘つて新舊列車の切替を行ひ運轉途中の新列車は卅日から新時刻に變更、或は一部列車の運轉を取消となるもの或は行先振替へりものもある、鮮鐵ではこの切替列車により一般乘客が混亂せぬよう廿八日左の如く主要列車の切替列車を發表、旅客に注意を促した

京釜京義線

【釜山電話】『下り』（イ）三十日釜山發第七列車（新京行『のぞみ』）は當日に限り黃海黃州驛迄は現行通りであるが同驛から（北京行『大陸』）の新時刻に營ふ、從つて當日の北京方面行旅客はこの列車を利用されたい（ロ）三十日釜山發第九列車（北京行『大陸』）は當日に限り沙里院驛迄は現行通りであるが同驛から新京行『のぞみ』の新時刻に營ふ、從つて當日の新京方面行旅客はこの列車を利用されたい（ハ）『のぞみ』『大陸』とも釜山發から行先が相互振り替るから新京、北京方面行の旅客は乘車の際特に注意を要する（ニ）三十日釜山發第三列車（北京行『興亞』）及び第一列車（哈爾濱行『ひかり』）は何れも三十日釜山發から新時刻により運轉する

『上り』（イ）三十日安東發第四列車（北京發釜山行『興亞』）は十月一日大田着迄新時刻、大田發から新時刻により運轉する（ロ）三十日安東發第二列車（哈爾濱發釜山行『ひかり』）は十月一日釜山着迄新時刻により運轉する（ハ）三十日安東發第一〇列車（北京發釜山行『大陸』）は定州驛發から新時刻により運轉する（ニ）三十日安東發第六列車（釜山行一本纏二十二時五十五分發）は十月一日新幕着迄新時刻により運轉、同驛打切となり、別に同驛より新第四六列車を特發する（ホ）三十日安東發第二二〇列車（新幕行一本纏十八時五分發）は新幕驛より前項の特發新第四六列車（釜山行）となつて運轉するから三十日新幕以北より當日に限り京城方面行の旅客はこの日に限り本列車を利用されたい

京元咸鏡線

『下り』（イ）二十九日京城發第三〇九列車（牡丹江行）は三十日淸津發から新時刻により運轉する（ロ）三十日京城發第三〇九列車（牡丹江行）は咸興より新時刻により運轉する（ハ）三十日京城發第三〇五列車（城津行）は羅南から新時刻により運轉する（ニ）三十日京城發第三〇五列車（城津行）は議政府發から新時刻により運轉する

『上り』（イ）三十日城津發第三〇六列車（京城行）は一日議政府迄舊時刻、同（ロ）二十九日牡丹江發第三一〇列車（京城行）は三十日咸興發から新時刻により運轉する（ハ）三十日淸津發第三〇四列車（京城行）は當日に限り城津打切となり、新第三〇四列車は三十日城津から新時刻により特發する、よつて三十日新北青以北から咸興、元山、京城方面行旅客は注意されたい（ニ）三十日牡丹江發第三〇二列車（京城行）は十月一日朱乙發から新時刻により運轉する

北支視察團來邱

【大邱】半島の逞しい皇民化の表裏を見、更に決戰半島の增産ぶりを見るため北支の濟南協勵會代表半島總力運動觀察團一行十名は來る廿八日來邱、翌廿九日午前九時から府農林課の案内によつて府内大鳳町の養豚狀況および府外東村の果樹園その他を視察したのち皇民化に前進する府民の逞しい姿を親かに見ることとなつた

現株仲値（廿八日十一時調）

銘柄	値
◇鮮内株 ◇銀行株	
鮮銀	[illegible]
殖銀	[illegible]
同新	[illegible]
商銀	[illegible]
同新	[illegible]
同新	[illegible]
二新	[illegible]
三新	[illegible]
貯銀	[illegible]
東一銀	[illegible]
漢銀	[illegible]
信託	[illegible]
朝無盡	[illegible]
◇紡織株	
朝紡	[illegible]
同新	[illegible]
京城紡	[illegible]
朝織物	[illegible]
◇運輸株	
朝鐵	[illegible]
一新	[illegible]
二新	[illegible]
京春	[illegible]
京東	[illegible]
京南	[illegible]
朝運	[illegible]
同新	[illegible]
◇電氣株	
同	[illegible]
朝鮮電	[illegible]
同新	[illegible]
北鮮新	[illegible]
同新	[illegible]
漢水電	[illegible]
京電	[illegible]
同新	[illegible]
西鮮電	[illegible]
同新	[illegible]
◇鑛業株	
小林鑛	[illegible]
朝無煙	[illegible]
同新	[illegible]
三陟	[illegible]
日マグ	[illegible]
製鐵	[illegible]
遊仙炭	[illegible]
鮮京炭	[illegible]
三國	[illegible]
同新	[illegible]
朝[illegible]	[illegible]
◇化學工業	
高周波	[illegible]
龍工新	[illegible]
弘中	[illegible]
同新	[illegible]
朝鮮鐵	[illegible]
朝石油	[illegible]
同新	[illegible]
北鮮紙	[illegible]
東拓金	[illegible]
朝研	[illegible]
◇諸株	
朝鮮拓	[illegible]
同新	[illegible]
東拓	[illegible]
同新	[illegible]
米市場	[illegible]
◇大陸株	
横工廠	[illegible]
同新	[illegible]
日滿ア	[illegible]
同新	[illegible]
鞍山鋼	[illegible]
滿洲鉛	[illegible]
同新	[illegible]
滿炭	[illegible]
華北	[illegible]
滿洲	[illegible]
中興	[illegible]
東拓新	[illegible]
同新	[illegible]
北支開	[illegible]
中支振	[illegible]
大同	[illegible]
熱河開	[illegible]
滿ベル	[illegible]
錦ベル	[illegible]
◇內地株	
東紡	[illegible]
同新	[illegible]
日清紡	[illegible]
日華紡	[illegible]
◇人絹株	
倉絹	[illegible]
同新	[illegible]
帝人	[illegible]
同新	[illegible]
日毛新	[illegible]
◇礦業株	
北樺炭	[illegible]
昭和鐵	[illegible]
同新	[illegible]
石原産	[illegible]
同新	[illegible]
新晃銅	[illegible]
北樺油	[illegible]
昭和油新	[illegible]
帝石新	[illegible]
◇化學工業	
日窒	[illegible]
同新	[illegible]
電化	[illegible]
同新	[illegible]
日曹	[illegible]
同新	[illegible]
◇重工業	
大同鋼	[illegible]
小倉鋼	[illegible]
同新	[illegible]
ニッケ	[illegible]
神鋼新	[illegible]
昭和電	[illegible]
日立新	[illegible]
日軽金	[illegible]
石井鐵	[illegible]
同新	[illegible]
新潟鐵	[illegible]
池貝鐵	[illegible]
製鋼	[illegible]
藤倉電工	[illegible]
昭和飛	[illegible]
日航	[illegible]
同新	[illegible]
デイゼ	[illegible]
同新	[illegible]
東洋ベ	[illegible]
日ヒス	[illegible]
◇船舶株	
國際船	[illegible]
東洋船	[illegible]
川崎船	[illegible]
同新	[illegible]
川南	[illegible]
石川島	[illegible]
同新	[illegible]
二新	[illegible]
三重	[illegible]
◇製糖株	
台灣糖	[illegible]
同新	[illegible]
鹽水港	[illegible]
◇電氣瓦斯	
發送電	[illegible]
同新	[illegible]
關東電	[illegible]
關西電	[illegible]
◇製紙製粉	
王子紙	[illegible]
日清粉	[illegible]
同新	[illegible]
日本粉	[illegible]
◇諸株	
三菱商	[illegible]
同新	[illegible]
[illegible]	[illegible]

證券（廿八日）

朝鮮長期

銘柄		前場 當	前場 中	前場 先	後場 先
朝機械	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
龍工	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
逆仙	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小林	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
マグネ	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
昭電	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪長期

銘柄	前先寄	引	後休會
鐘紡	[illegible]	[illegible]	―
鐘新	[illegible]	[illegible]	―
帝人新	[illegible]	[illegible]	―
神戸鋼	[illegible]	[illegible]	―
日立	[illegible]	[illegible]	―
同新	[illegible]	[illegible]	―
三菱重	[illegible]	[illegible]	―
光陽	[illegible]	[illegible]	―
日石	[illegible]	[illegible]	―
郵船	[illegible]	[illegible]	―
郵船新	[illegible]	[illegible]	―
特殊			
不二越	[illegible]	[illegible]	―
東洋ベ	[illegible]	[illegible]	―
大製鋼	[illegible]	[illegible]	―
砂鐵	[illegible]	[illegible]	―
日穀紡	[illegible]	[illegible]	―
鐘実	[illegible]	[illegible]	―

東京長期

銘柄	前先寄	引	後休會
富士	[illegible]	[illegible]	―
同新	[illegible]	[illegible]	―
鐘紡	[illegible]	[illegible]	―
鐘新	[illegible]	[illegible]	―
東洋紡	[illegible]	[illegible]	―
帝人	[illegible]	[illegible]	―
帝人新	[illegible]	[illegible]	―
倉絹	[illegible]	[illegible]	―
倉絹新	[illegible]	[illegible]	―
洋レ新	[illegible]	[illegible]	―
大東紡	[illegible]	[illegible]	―
東亞麻	[illegible]	[illegible]	―
麻糸紡	[illegible]	[illegible]	―
鐘実	[illegible]	[illegible]	―
日立	[illegible]	[illegible]	―
日立新	[illegible]	[illegible]	―
日精工	[illegible]	[illegible]	―
不二越	[illegible]	[illegible]	―
昭和電	[illegible]	[illegible]	―
塩水	[illegible]	[illegible]	―
同新	[illegible]	[illegible]	―
電化	[illegible]	[illegible]	―
同新	[illegible]	[illegible]	―
日鐵	[illegible]	[illegible]	―
同新	[illegible]	[illegible]	―
滿業	[illegible]	[illegible]	―
日滿工	[illegible]	[illegible]	―
郵船	[illegible]	[illegible]	―
郵船新	[illegible]	[illegible]	―
石川島	[illegible]	[illegible]	―
同新	[illegible]	[illegible]	―
浦賀	[illegible]	[illegible]	―
函館	[illegible]	[illegible]	―
新潟	[illegible]	[illegible]	―
三菱重	[illegible]	[illegible]	―
神戸鋼	[illegible]	[illegible]	―
荏原	[illegible]	[illegible]	―
池貝鐵	[illegible]	[illegible]	―
小松	[illegible]	[illegible]	―
小松新	[illegible]	[illegible]	―
兵器	[illegible]	[illegible]	―
北支	[illegible]	[illegible]	―
三菱鑛	[illegible]	[illegible]	―
石原	[illegible]	[illegible]	―
中支	[illegible]	[illegible]	―
東製鋼	[illegible]	[illegible]	―
鋼管	[illegible]	[illegible]	―
鋼管新	[illegible]	[illegible]	―
特鋼	[illegible]	[illegible]	―
大同鋼	[illegible]	[illegible]	―
電冶	[illegible]	[illegible]	―
高周波	[illegible]	[illegible]	―
東拓	[illegible]	[illegible]	―
秋木	[illegible]	[illegible]	―
チーゼル	[illegible]	[illegible]	―
同新	[illegible]	[illegible]	―
池貝自	[illegible]	[illegible]	―
東洋ベ	[illegible]	[illegible]	―
砂鐵	[illegible]	[illegible]	―

けふの市況（廿八日）

證券 保合 仕掛け難

前場 國際情勢の見透し難等々支援材料に乏しいため、一般に仕掛け難の態で商株でも見送り保合が報裁を呈した、目先も活潑なる値動きは期待し難くみられるが、なほ底固めに推移するものとみられる、なほ長期は高周波出來不申、前場東新四十九圓と譲らず、遊仙五十七圓八十錢、小林七十二圓四十錢と引續いて保合、日本マグネ六十四圓六十錢と譲り、新鐵七十一圓十錢、朝鮮機械六十四圓九十錢、昭和電工九十一圓十錢と凡調を示した

後場（閑散）引續いて賣買とも見送られ、場面依然閑散、從つて諸株とも保合乃至は若干[illegible]を示した

『實物』不振

環境情勢の不透明は必然的に投資層の手控を餘儀なからしめた[illegible]、今後も特殊な材料が注入されない限り保合乃至は不振狀態を繰返すものとみられる、主なる出來値左の如し

國產車一八圓八▲朝鮮機械六四圓八▲高周波二一圓▲遊仙五七圓三▲不二興業五五圓一▲三國石炭五三圓八▲弘中四四圓三▲[illegible]

日本マグネの再認識

日本マグネは環境不安定のうちにも六十五圓挾みに堅調を持續してゐる、その因は增資の接近にあるやうである、最近增資新株の割當削減により、增資買人氣は漸く下火となつた、好材料含みながら、株價があまり振はないのはこれが經過より見て明かな如く、株價を徒らに低落せしめるための手段ではないと勿論であり、この趣旨が株價に徹底する限り、株價も今後上昇の線を辿る筈である、當社は何れかといへば未だ小型會社であり、この問題による株價への影響を不當に過大評價することは當を得ない、戰時下耐火煉瓦業と重工業との關聯性は更に大きく、耐火物の使用量は鐵鋼、銅等の精煉七二%、窯業八%、洋灰、硝子、陶磁器等四%、電氣、瓦斯、コークス工業二%、その他一般八%（昭和九年實績）である現下にあつては鐵鋼、銅精鍊等の占める比重は更に大きく、全用途の九〇%に及ぶ、耐火煉瓦工業が重工業の基幹をなす鐵鋼工業とこのやうに密接な相關々係にある、斯業が七十年餘の歷史を有するに拘らず、支那事變勃發時までは第一次世界大戰當時のひとゝきを除いては久しい間いはば假死狀態を續けてきた、日本產業構成の輕工業より重工業構築への展開過程は支那事變の勃發に始まるといはれる、そして耐火煉瓦業の所謂飛躍的發展は實にこゝにスタートを切る、耐火煉瓦工業は鐵鋼工業と起伏を一にする、日本產業構成の重工業化への展開はその基盤の確立を意味する、耐火煉瓦事業の有望性が再認識せられる所以もこゝにある

大和水軍（12）
村松梢風（作）　中一彌（畫）

說　客（三）

『申す迄もなく、當家と毛利家とは元就公創業の頃よりの深き御間柄なれば、毛利家に御味方せらるる事は情誼の上より當に然る可き筋合ではござれど、大局より觀る時は這の儀果して如何。毛利家は山陰山陽十二國を領し、且つ吉川元春、小早川隆景御兄弟の如き智勇兼備の良將あれども、當主輝元公は、文を好み武を嫌ふに止まりて、天下を取るべき器にては候はず、又毛利の一家は、專ら元就公の御遺言を守りて、祖先の事業を失墜せざらんことに力め、進んで天下の霸權を爭ふ雄志なしと觀ぜられます。これ毛利氏の長にして織田氏の、烈々たる雄圖と同日に談ずべきでは御座らん』

『群雄四方に割據して、境を爭ふと雖も、いづれも見るべきものなく、一向に甲乙なし。獨り其の中にあつて織田信長公は、氣宇雄大、不世出の英傑にて、初め尾張半國を領せしが、今川義元四萬の大軍と戰ひ僅か三千の兵を以て、桶狹間の一戰に義元を斃し、武名を四方に轟かし、それより進んで美濃の齋藤を亡ぼし、近江の佐々木、更に北陸の淺井、朝倉兩家を亡ぼして、終に京都に入り、帝室の御料を增し、宮殿を修飾し、專ら尊王の大義名分を明かにしたれば、天下翕然として嚮ふ所勝たざるはなく、今年は又宿敵、武田勝賴を天目山に滅ぼし、一方には羽柴筑前守を將として、中國退治の途上にあり、既に中國は、羽柴のために三分一を經略せられ、織田毛利兩氏の對抗となり雌雄を決するの日も遠からずと存ぜられる是れこそ兩家の重大事たるのみならず、中國、四國の諸大名諸豪族の運命を決すべき時節到來と存じ申す。村上の御家は、元來四國の河野氏に隨するとは申せ、內海の盟主は近畿より九州に及べば日本の內海とも申すべき樞要の海域でござる。されば毛利家に取りても織田方に取りても、貴家の歸趨こそは、最も重大なる事柄にて、勝敗の鍵は其許樣の手に握られて居ると申しても差支へなし。いづれにしても此の度びは、高見の見物は成り申す間敷く、進んで家を興すも、退いて國を失ふも、それぞれの分別、才覺に因りて定まることゝ存じます。村上殿には、疾より御覺悟もこれ有るならん。毛利織田のいづれに御味方せらるゝ思召しなるや、先づそれより承はり度し』

惠瓊は能辯水の流るゝ如く、說き去り說き來り、漸く問題の核心に觸れると、から言つて凝と元吉の顏を見入つた。

元吉はこの僧の來意を初めて完全に悟ることができた。併し彼もさる者だから、手めく本音を吐く道理はなかつた。

『御坊の說かるゝ處は、居乍らに天下の形勢を悉し、成敗を掌の中に見るやうでござる。それがしは御覧の通りの田舍漢なれば、事理に疎く、船に乘つて荒海を乘り切る事だけは幼き頃より習ひ覺えたるところなれど、其の他の事は何もわきまへ申さず、利害損失を辨じて衆を定めるが如きは、最も不得手と致すところ。希はくは更に貴說を拜聽して、元吉の所存も定め度しと存ずれば、御遠慮なく御說話を賜はり度う御座る』

京日歌壇　蓮田敬郎選

仁川 出崎 勝子
をみならも國を護ると起つ時し物乏しきを何か歎かむ

馬山 對島 吉也
朝やけの島をいでゆく船ならむ機關の音は此處にひゞき來

鐵原 高橋 洭雪
をのこわが召されてい征く日を待つと勵まし給ふ母のみ文よ

京城 山本 澳舟
秋の陽の寂けき庭に押し並べ妻が作れるは乾燥野菜

平北 秀島はつこ
生徒らは吾が知らぬものと爽がりて資生の胡麻を莧れて行きたり

京城 倉田 舜
寫眞器を持てる兵士が戰友を畠生に立たせうつさんとせり

文化だより

◇文報研究會 朝鮮文人報國會では十月一日（金）から三日間毎夜午後六時から太平通遞信事業會館で秋季研究會を開き、國文學及び時局につき學界及び軍部の講演を聽くことになつたが、會員はもとより一般の聽講は自由である、なほ日程、講師及び演題は次の通り

▲一日（金）『國學概說』城大助教授麻生磯次『戰意の昂揚』朝鮮軍報道部 櫛本大佐 ▲二日（土）『本居宣長』淑專教授山崎良幸『戰局の現段階』厚地大佐 ▲三日（日）『本居宣長』[illegible]講『戰意と必勝の信念』中川大尉

◇映畫宣傳打合せ會 映畫による國策啓發の促進を强化するため社團法人朝鮮映畫配給社では廿九日午後二時各界人を招き太平通遞信事業會館で映畫宣傳に關する宣傳打合せ會を行ふ

投資方針の新動向と日本曹達
[illegible]
京城府黃金町二ノ一九九　安東證券株式會社

東宝　軍人援護強化參加作品

風薫る初秋に訪れた最も美しい映畫！
虎彥龍彥（とらひこたつひこ）
この一篇を愛する子供を父祖の家に遺して征つた勇士たちに捧ぐ
原作 坪田讓治　演出 佐藤武
轟夕起子　星野和正　小泉忠　杉裕之　沼崎勲　里見藍子　徳川夢聲
今週に限り紅系のみ上映
卅日（木）單週封切
京城寶塚劇場　京城劇場　中央劇場

菊水とばに
少年漂流記
十二人の少年漂流記！海と闘ふ少年達の決死の壯圖！

日本の母は強し 若人は逞し！
一億國民の心の在りかた、この一篇に盡く！
川田芳子・淸水將夫 主演
三十日大公開
明治座　若草劇場

朝日性病科　包皮整形外科
電話（本）5 一六八七
京城東四軒町交番前電車道南側入

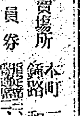
短期 現株
內海淸藏商店
京城明治町

高
有價證券業
株式會社朝鮮取引所一般取引員
高橋國基商店
京城府本町二丁目一九

短期 實物
朝鮮取引所一般取引員
藤研一商店
電②二〇七五

月やく
とゞこうりお困りの方や御心配の人
[illegible]
中尾本家

△底入れ觀強く物色買擡頭！
最近の市場は閑散ながら堅調を呈し部分的に買氣は回復す。これからどんな株に投資すべきか？
投資々料呈
京城府黃金町二ノ一九九
二田原株式店現物部

提琴界の天才

鳩山寛提琴獨奏會
伴奏 黑川謙
主催 音樂興亞會
後援 朝鮮音樂協會洋樂部
9月29日（水）夜七時 於府民館
會員券 [illegible]
前賣場所 本町 三越　鍾路 和信